

5 自分のこと

<自己への評価>

問12 あなた自身のことについてお聞きします。

- (1) あなたは自分のことが好きですか。一つ選んでください。

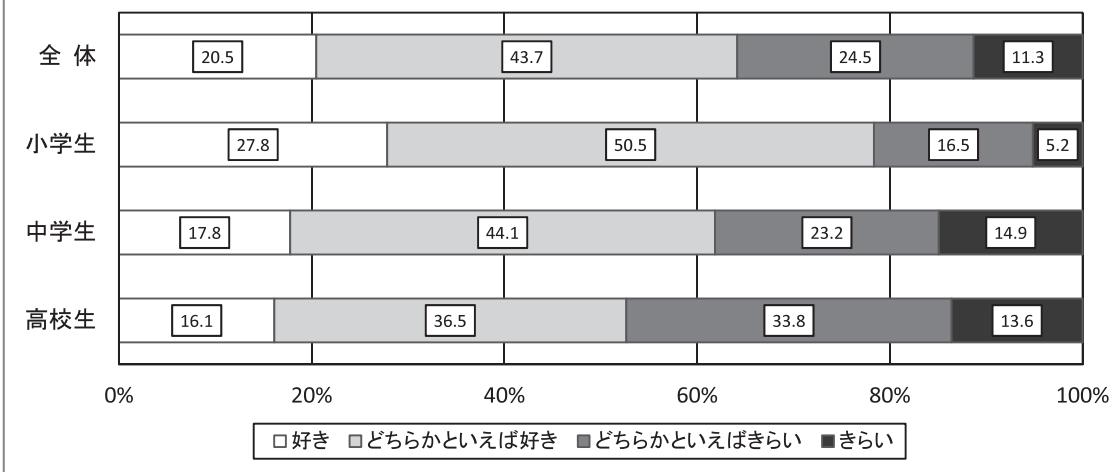
【全体集計結果】

自分のことが好きかどうか尋ねたところ、「どちらかといえば好き」が43.7%で最も高い。「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた『好き』は、64.2%となっている。

【学校種別集計結果】

『好き』を見てみると、小学生が78.3%で最も高く、以下、中学生(61.9%)、高校生(52.6%)となっている。

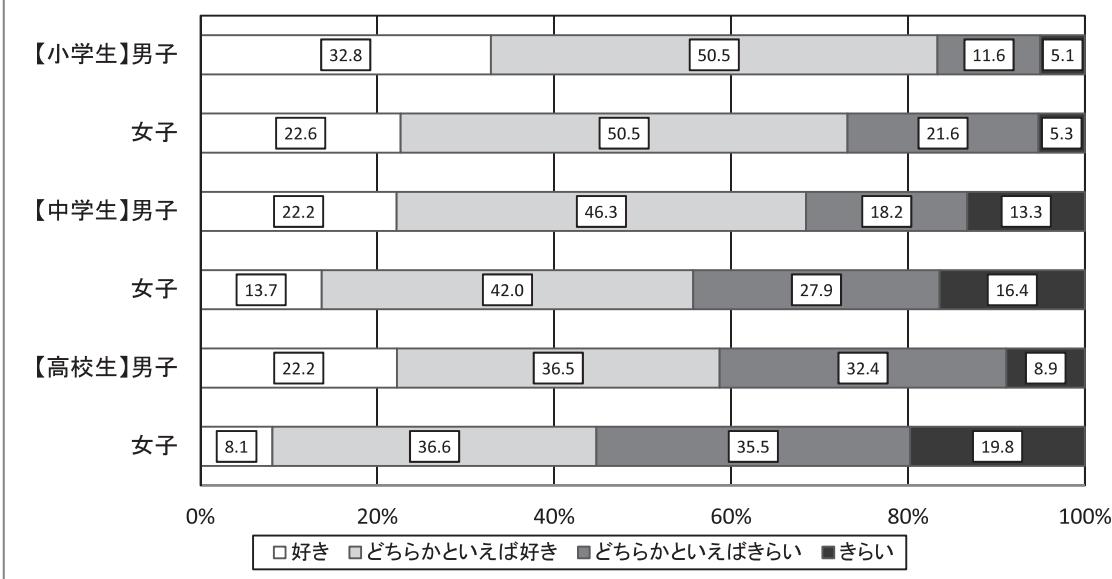
図30-1 自己への評価(n=1,207)



【属性別集計結果】

『好き』を見てみると、小学男子が83.3%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、男子のほうが女子よりもポイントが高い。

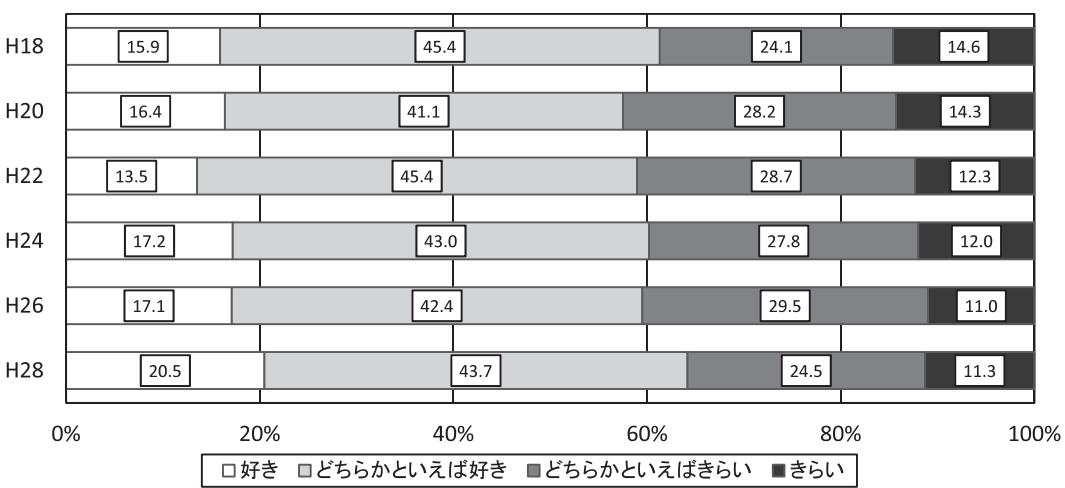
図30-2 自己への評価(n=1,207)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『好き』について、ポイントが増加傾向にあり、26年度調査より4.7ポイント増加している。

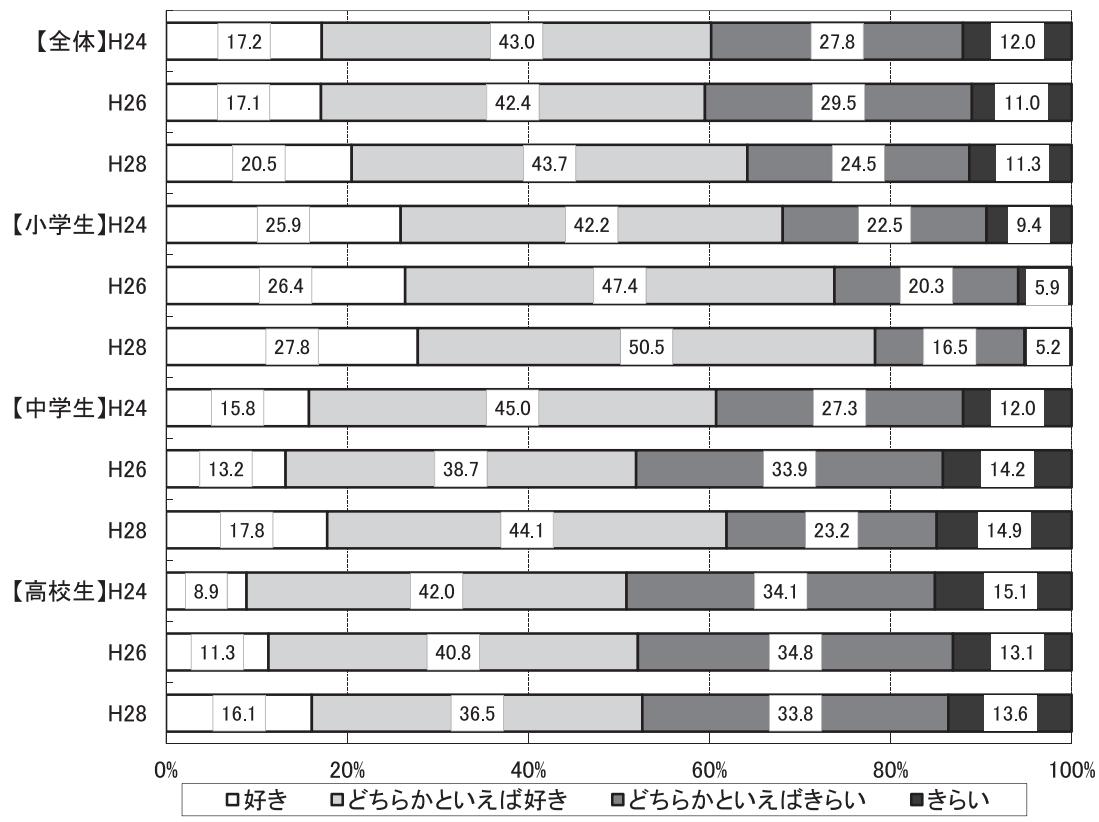
図30-3 自己への評価



【時系列比較(平成24年度・26年度調査と28年度との比較)】

『好き』について、全体では26年度調査より4.7ポイント増加している。学校種別においては、26年度調査より、小学生では4.5ポイント、中学生では10.0ポイント、高校生では0.5ポイント増加している。

図30-4 自己への評価



<自己への評価(満足度)>

(2)	あなたは、次のことについてどのくらい満足していますか。一つずつ選んでください。
①	自分の性格

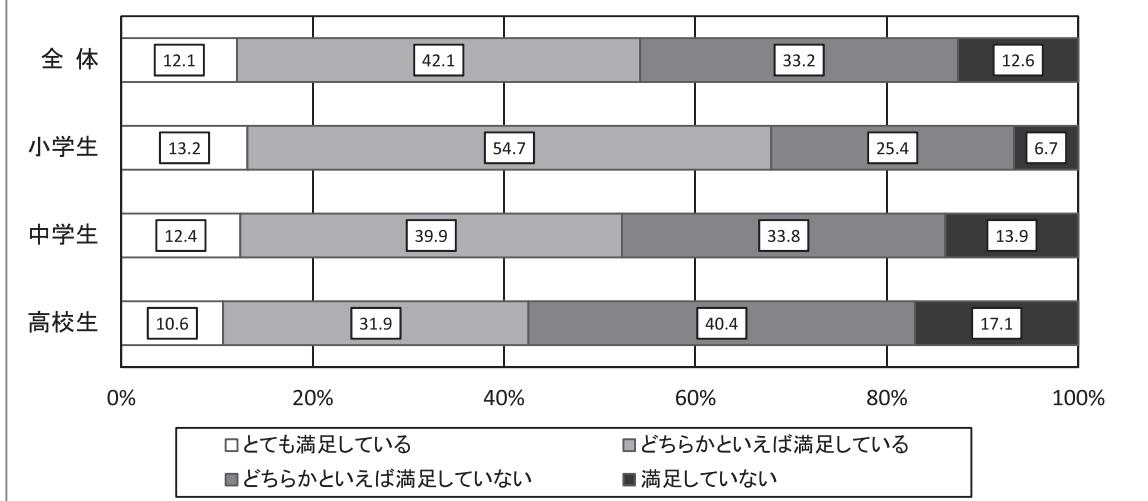
【全体集計結果】

自分の性格のことについてどのくらい満足しているかを尋ねたところ、「どちらかといえば満足している」が42.1%で最も高い。「とても満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足している』は、54.2%となっている。

【学校種別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学生が67.9%で最も高く、以下、中学生(52.3%)、高校生(42.5%)となっている。

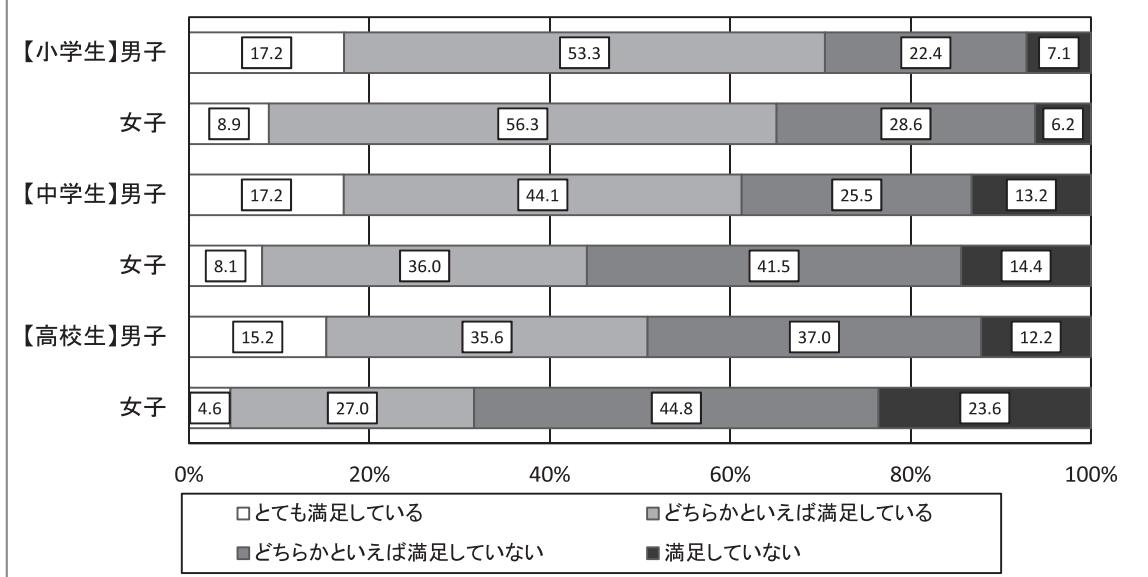
図31-1 自己への満足度(性格)(n=1,232)



【属性別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学男子が70.5%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも男子のほうが女子よりもポイントが高い。

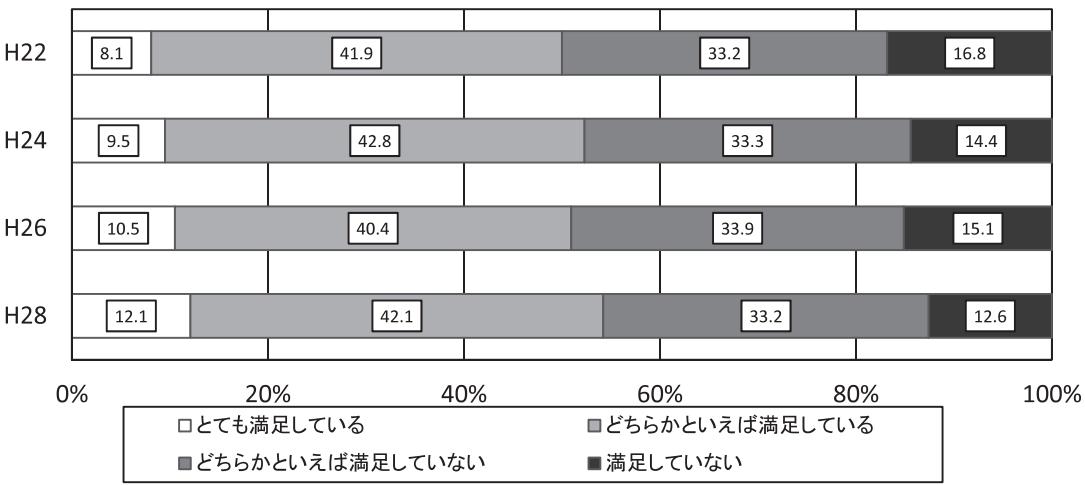
図31-2 自己への満足度(性格)(n=1,232)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『満足している』について、ポイントが増加傾向にあり、26年度調査より3.3ポイント増加している。

図31-3 自己への満足度(性格)



② 自分の外見(顔やスタイル)

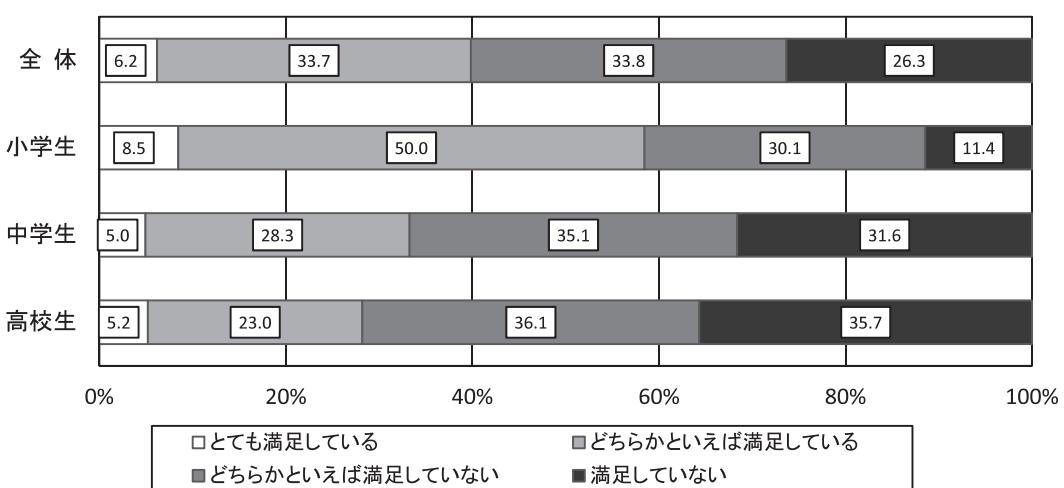
【全体集計結果】

自分の外見のことについてどのくらい満足しているかを尋ねたところ、「どちらかといえば満足していない」が33.7%で最も高い。「とても満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足している』は、39.9%となっている。

【学校種別集計結果】

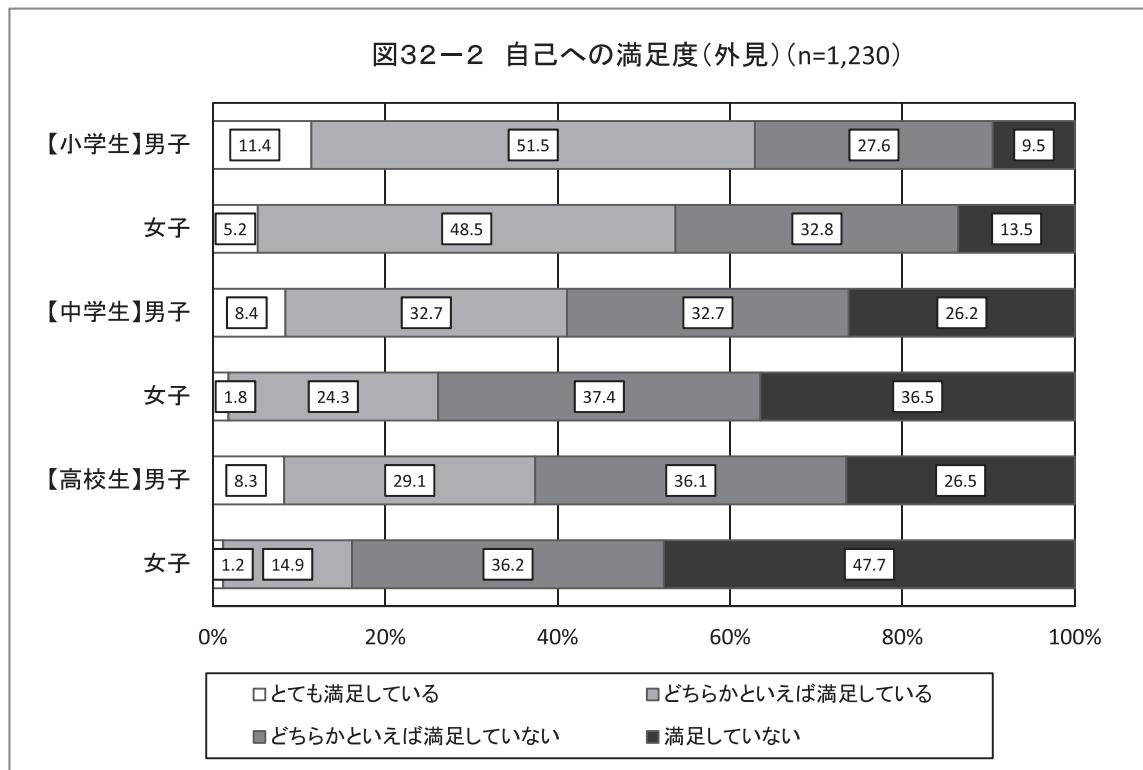
『満足している』を見てみると、小学生が58.5%で最も高く、以下、中学生(33.3%)、高校生(28.2%)となっている。

図32-1 自己への満足度(外見)(n=1,230)



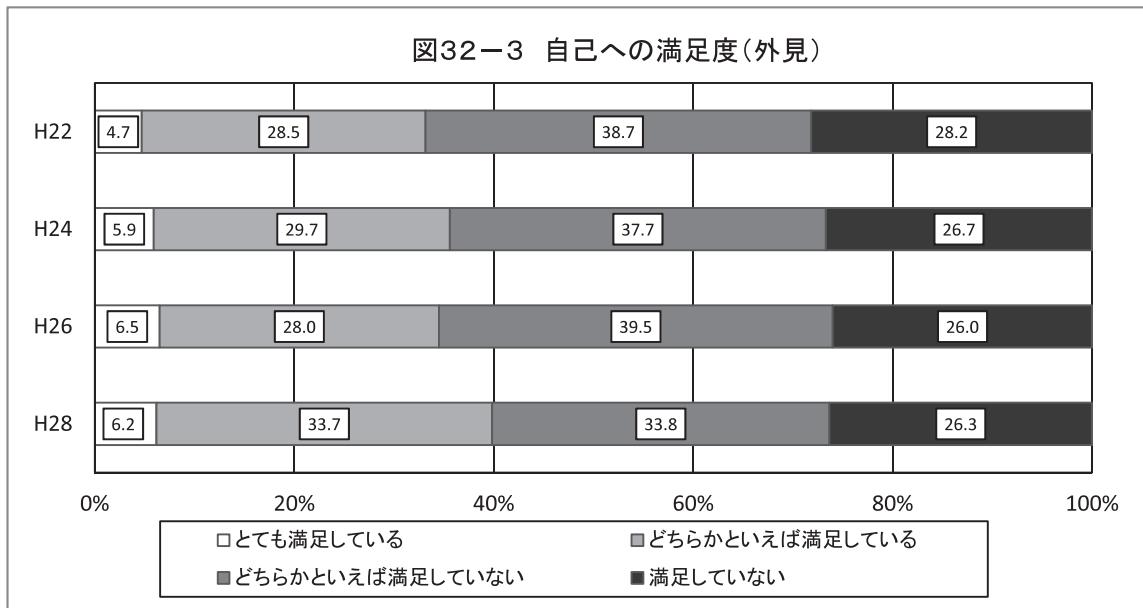
【属性別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学男子が62.9%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、男子のほうが女子よりもポイントが高い。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『満足している』について、ポイントが増加傾向にあり、26年度調査より5.4ポイント増加している。



③ 自分の勉強の成績

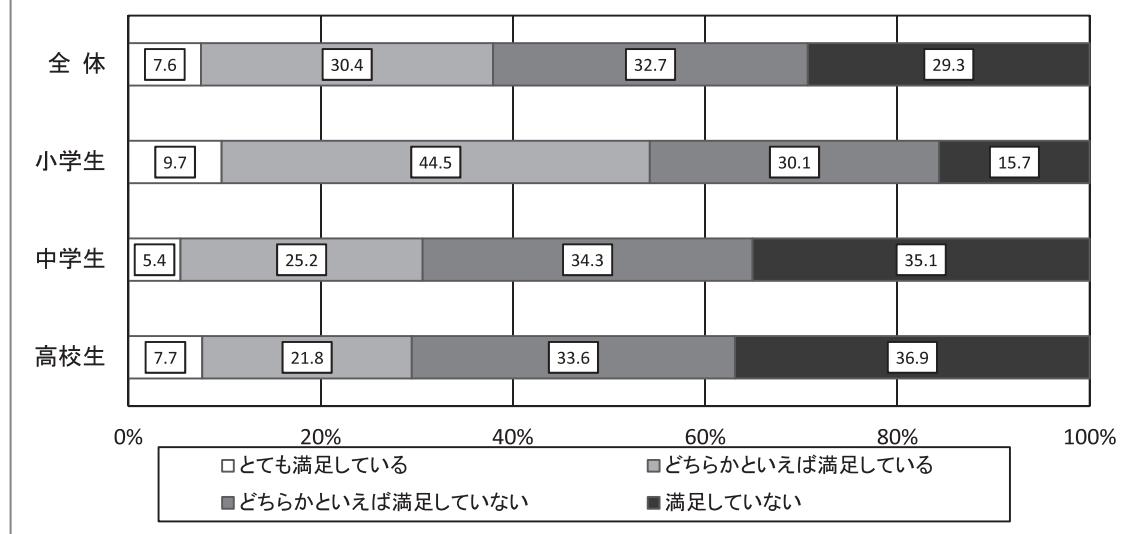
【全体集計結果】

自分の勉強の成績のことについてどのくらい満足しているかを尋ねたところ、「どちらかといえば満足していない」が32.7%で最も高い。「とても満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足している』は、38.0%となっている。

【学校種別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学生が54.2%で最も高く、以下、中学生(30.6%)、高校生(29.5%)となっている。

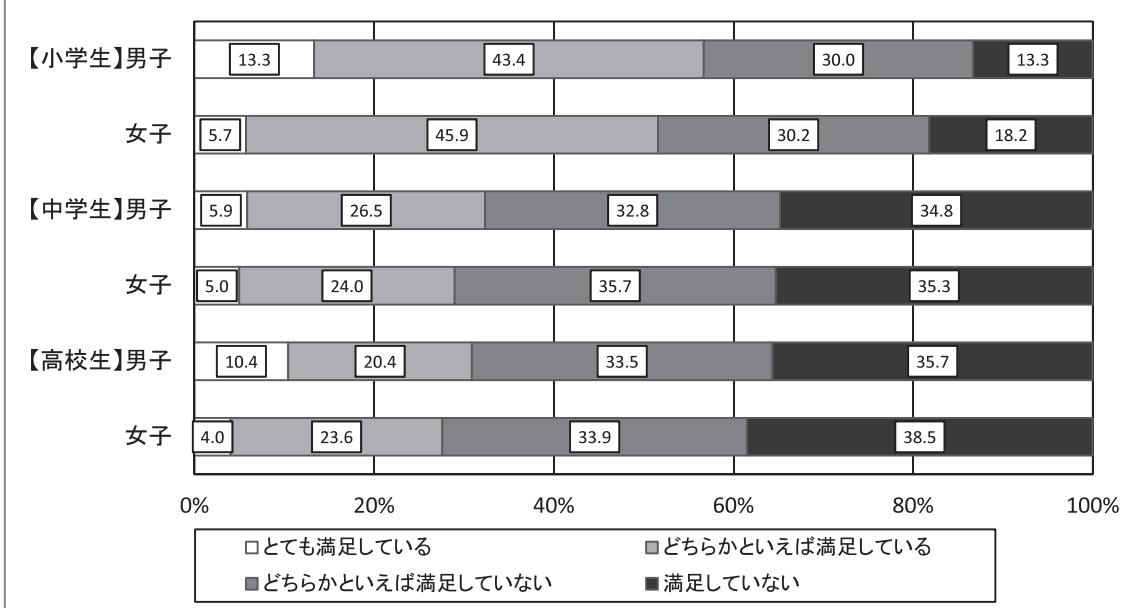
図33-1 自己への満足度(成績)(n=1,231)



【属性別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学男子が56.7%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、男子のほうが女子よりもポイントが高い。

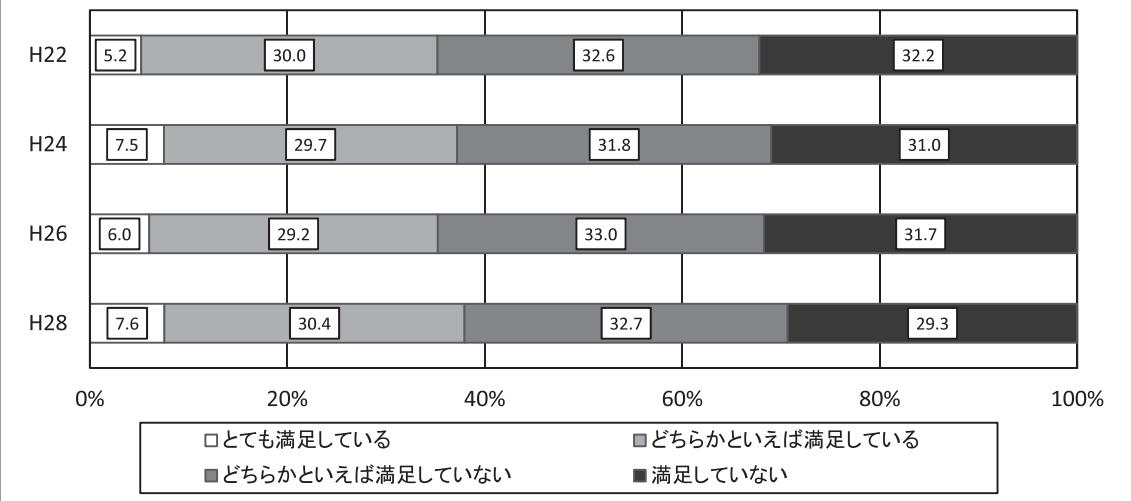
図33-2 自己への満足度(成績)(n=1,231)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『満足している』について、26年度調査より2.8ポイント増加している。

図33-3 自己への満足度(成績)



④ 友だちとの関係

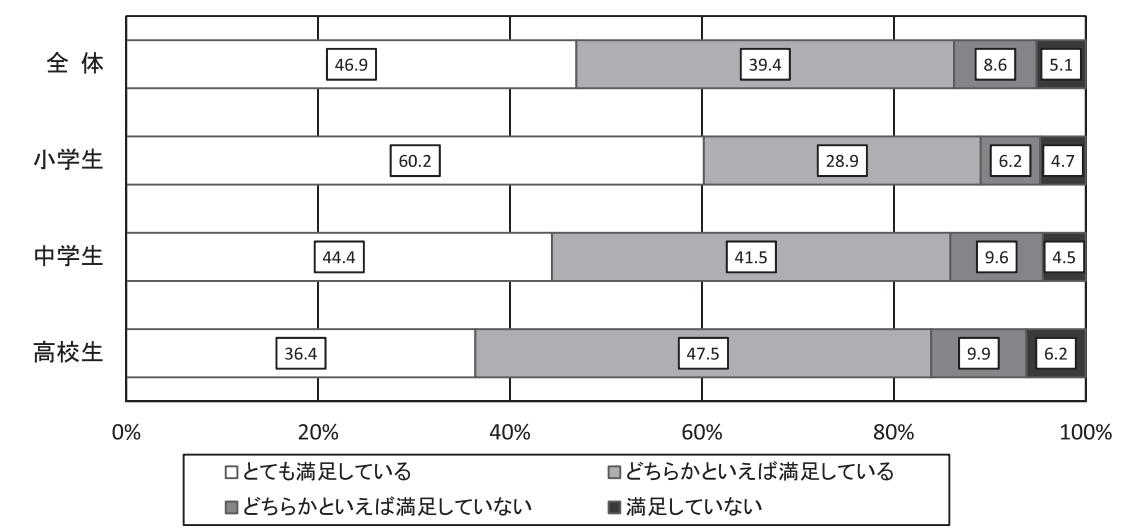
【全体集計結果】

友だちとの関係についてどのくらい満足しているかを尋ねたところ、「とても満足している」が46.9%で最も高い。「とても満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足している』は、86.3%となっている。

【学校種別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学生が89.1%で最も高く、以下、中学生(85.9%)、高校生(83.9%)となっている。

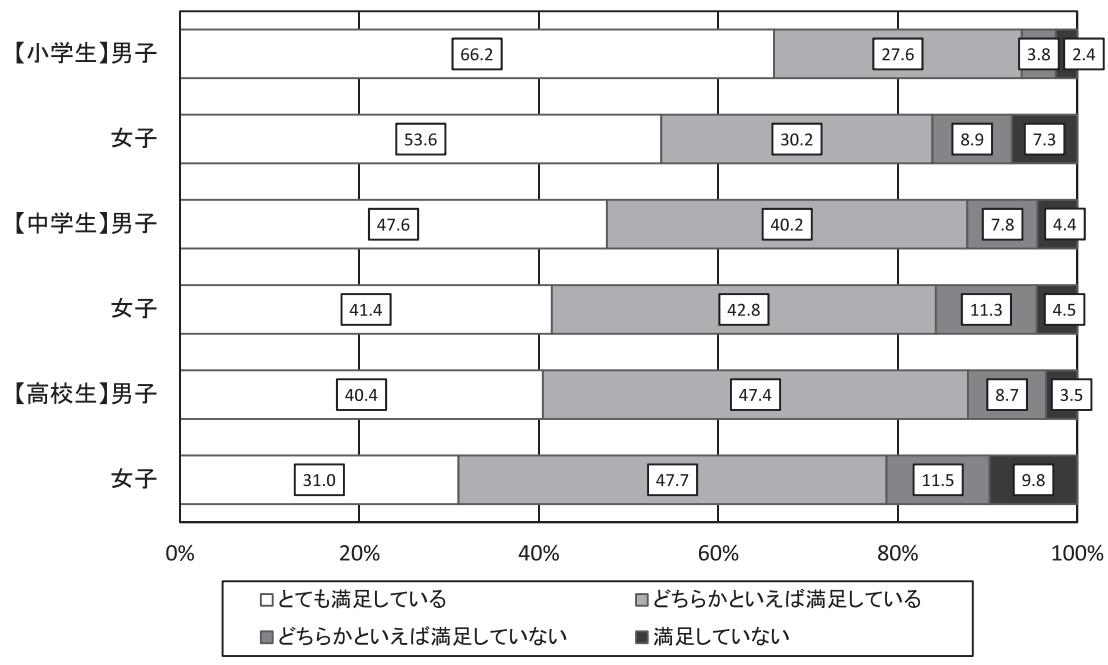
図34-1 自己への満足度(友だちとの関係)(n=1,232)



【属性別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学男子が93.8%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも男子のほうが女子よりもポイントが高い。

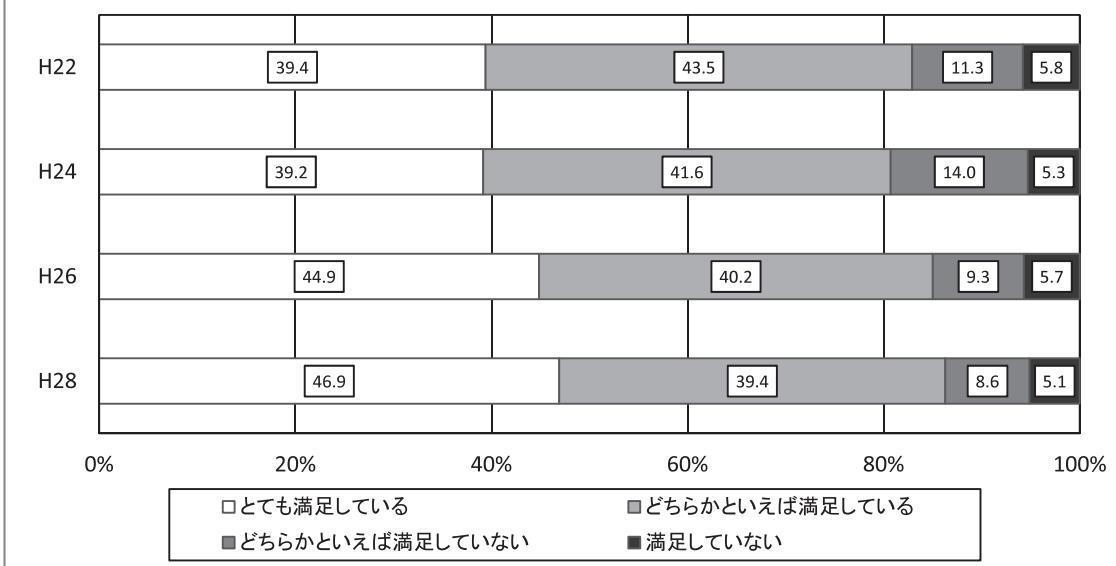
図34-2 自己への満足度(友だちとの関係)(n=1,232)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『満足している』について、ポイントが増加傾向にあり、26年度調査より1.2ポイント増加している。

図34-3 自己への満足度(友だちとの関係)



⑤ 家族との関係

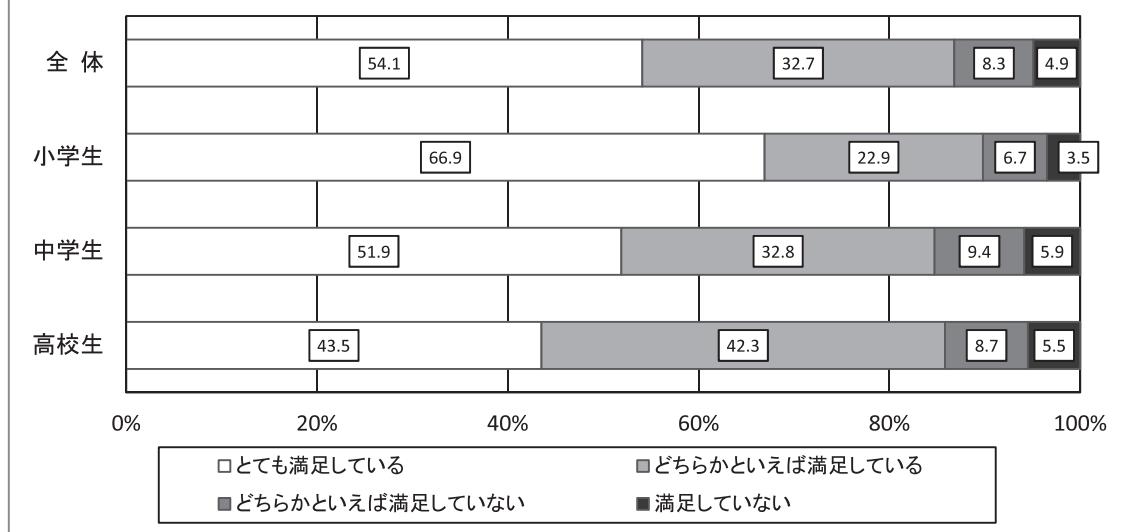
【全体集計結果】

家族との関係についてどのくらい満足しているかを尋ねたところ、「とても満足している」が54.1%で最も高い。「とても満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足している』は、86.8%となっている。

【学校種別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学生が89.8%で最も高く、以下、高校生(85.8%)、中学生(84.7%)となっている。

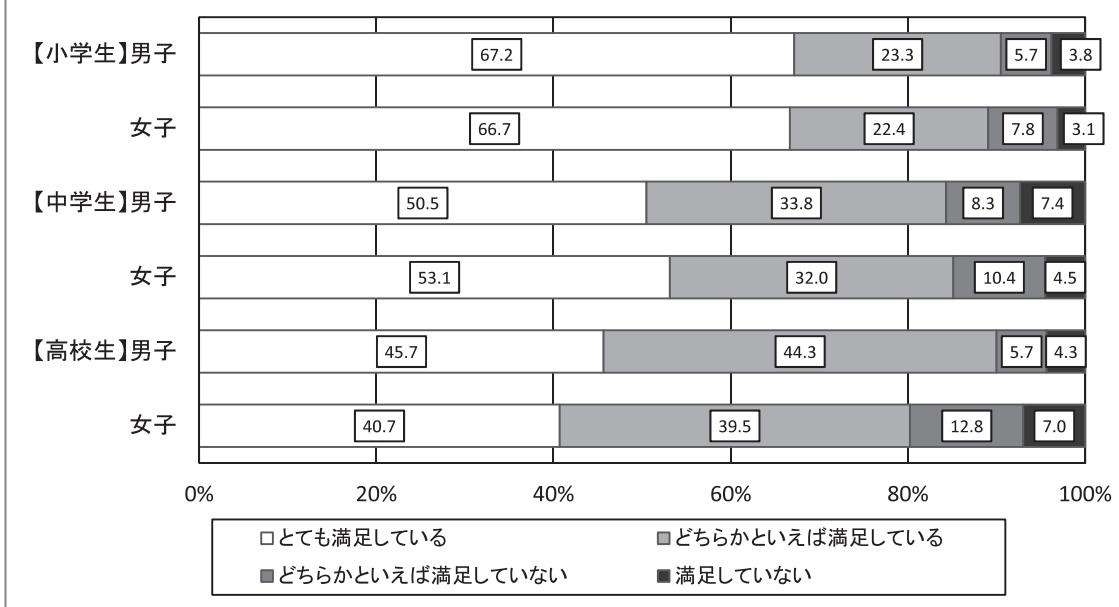
図35-1 自己への満足度(家族との関係)(n=1,230)



【属性別集計結果】

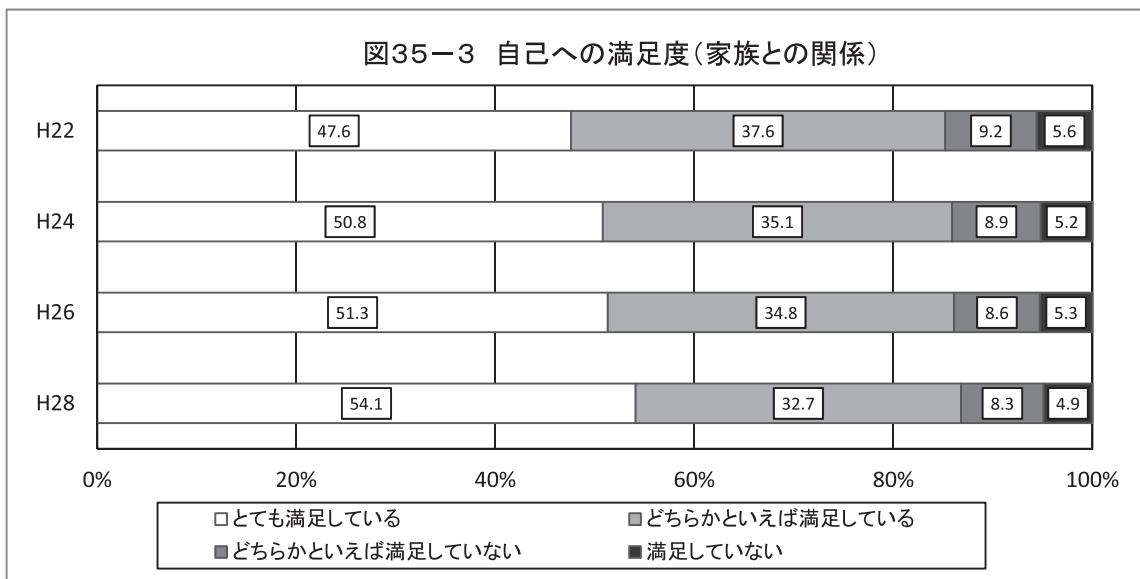
『満足している』を見てみると、小学男子が90.5%で最も高い。また、小学生、高校生は、男子のほうが女子よりもポイントが高いが、中学生は女子のほうが男子よりも高い。

図35-2 自己への満足度(家族との関係)(n=1,230)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『満足している』について、ほぼ横ばいとなっている。



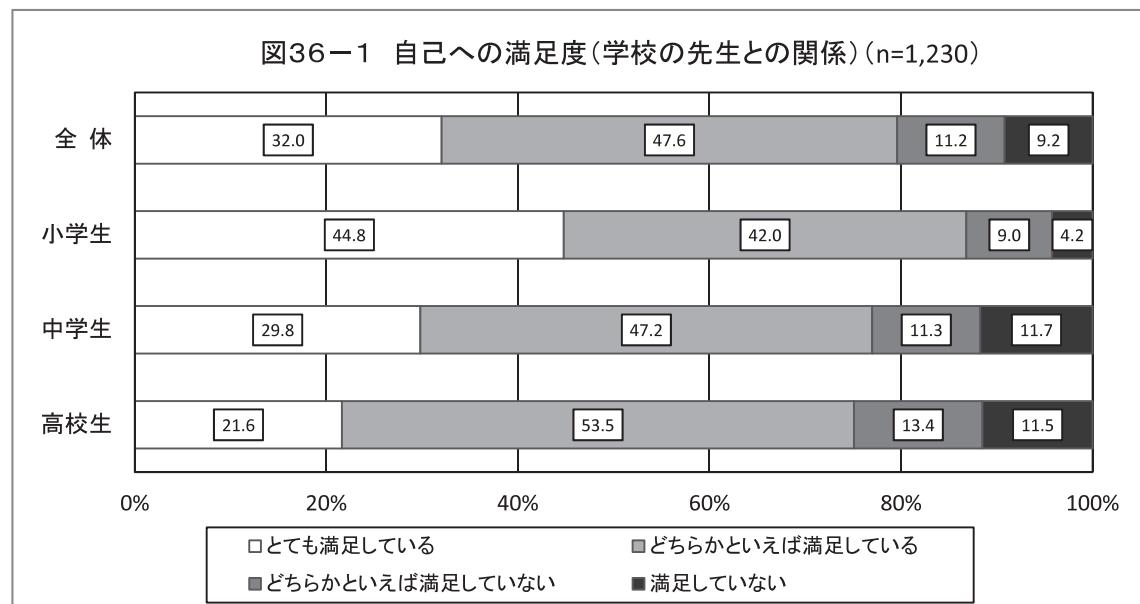
⑥ 学校の先生との関係

【全体集計結果】

学校の先生との関係についてどのくらい満足しているかを尋ねたところ、「どちらかといえば満足している」が47.6%で最も高い。「とても満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足している』は、79.6%となっている。

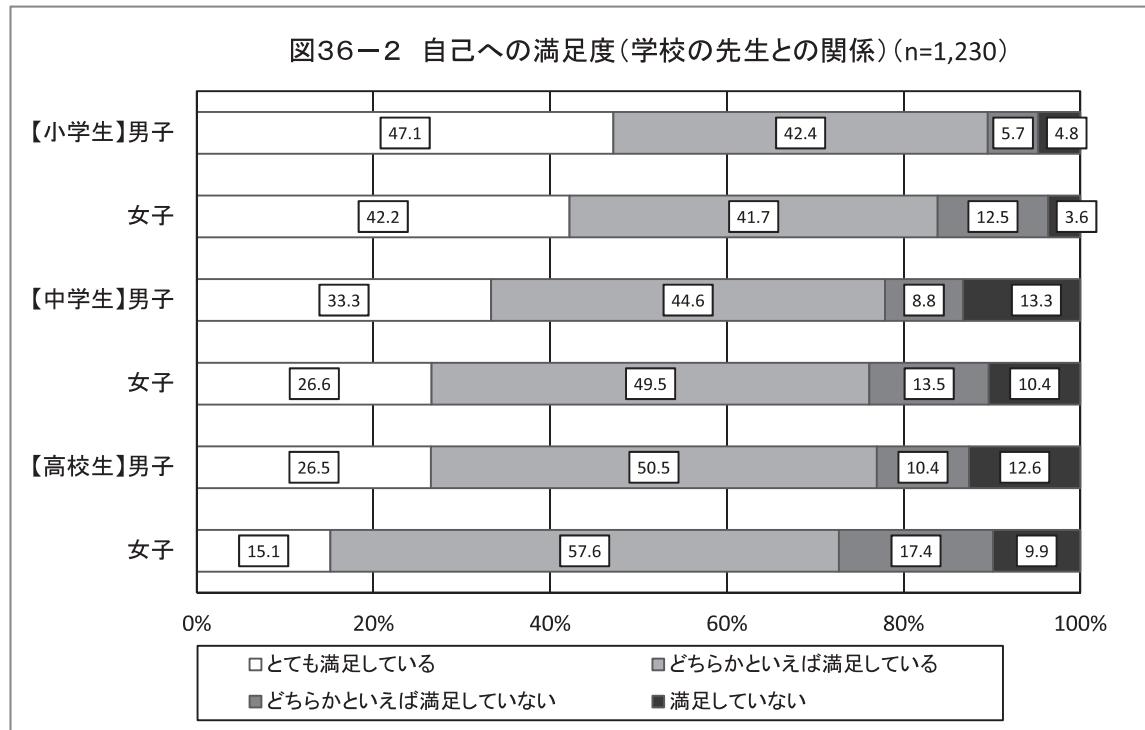
【学校種別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学生が86.8%で最も高く、以下、中学生(77.0%)、高校生(75.1%)となっている。



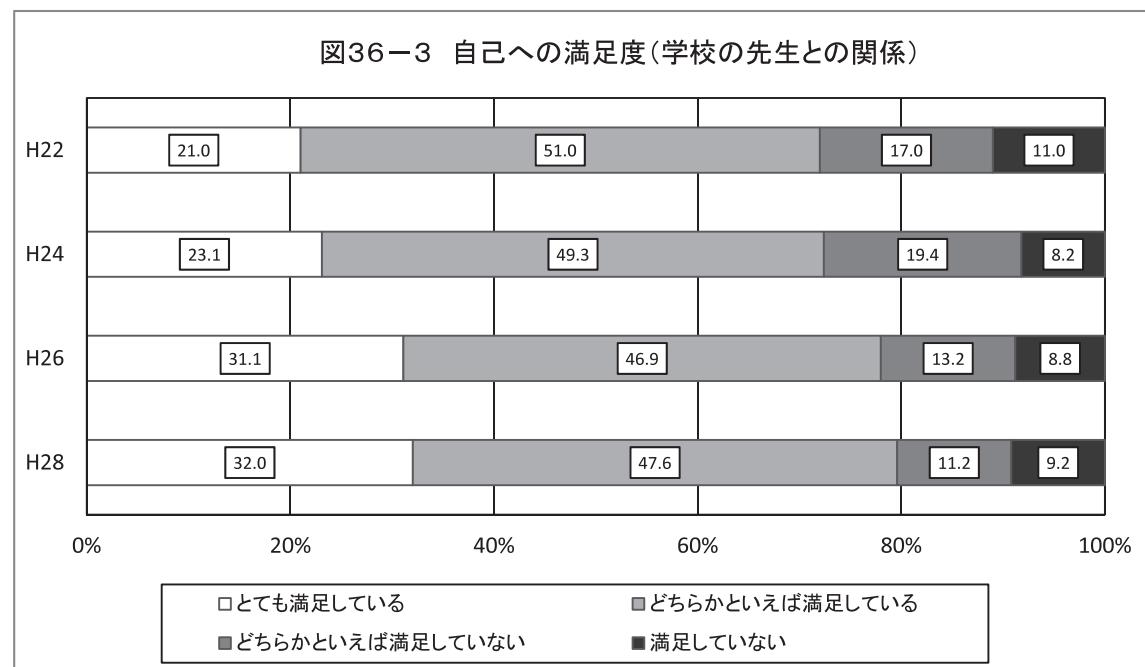
【属性別集計結果】

『満足している』を見てみると、小学生男子が89.5%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも男子のほうが女子よりもポイントが高い。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『満足している』について、ポイントが増加傾向にあり、26年度調査より1.6ポイント増加している。



<自己への評価(性格など)>

(3)	あなたは自分の性格などについてどう思いますか。一つずつ選んでください。
①	きまりやルールをきちんと守るほうだ

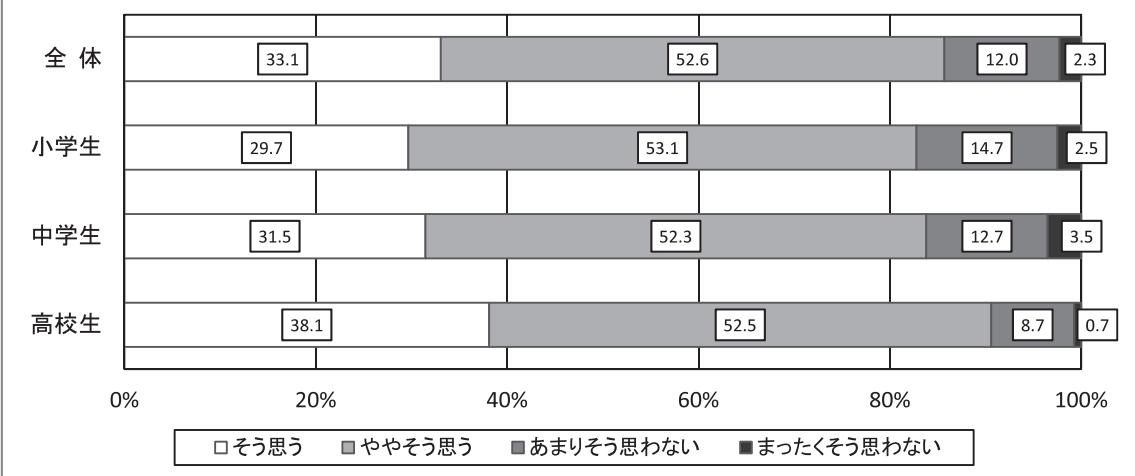
【全体集計結果】

きまりやルールをきちんと守るほうかどうかを尋ねたところ、「ややそう思う」が52.6%で最も高い。「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』は、85.7%となっている。

【学校種別集計結果】

『そう思う』を見てみると、高校生が90.6%で最も高く、以下、中学生(83.8%)、小学生(82.8%)となっている。

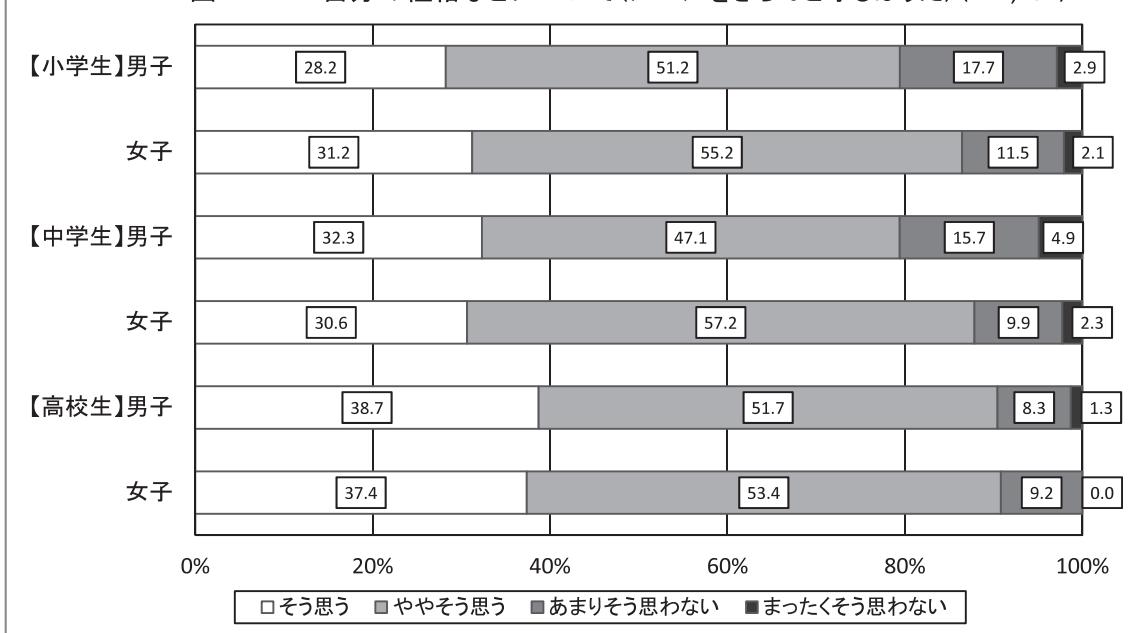
図37-1 自分の性格などについて(ルールをきちんと守るほうだ)(n=1,231)



【属性別集計結果】

『そう思う』を見てみると、高校女子が90.8%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも女子のほうが男子よりもポイントが高い。

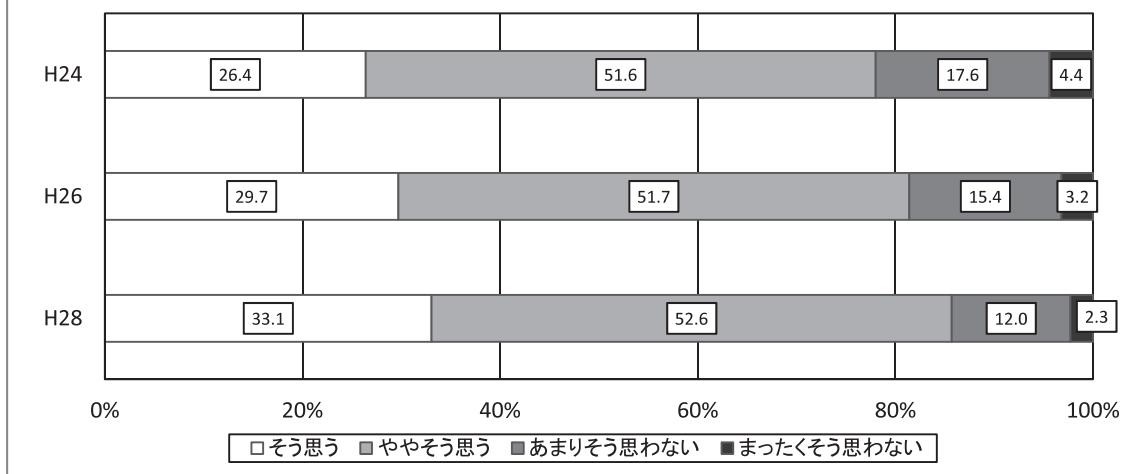
図37-2 自分の性格などについて(ルールをきちんと守るほうだ)(n=1,231)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『そう思う』について、ポイントが増加傾向にあり、26年度調査より4.3ポイント増加している。

図37-3 自分の性格などについて(ルールをきちんと守るほうだ)



② 人とつきあうのが得意だ

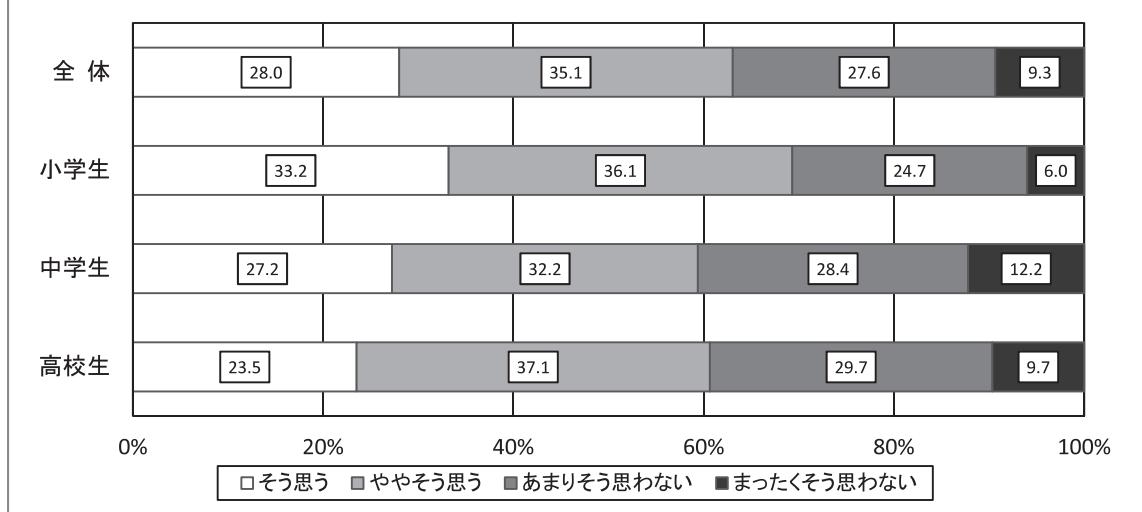
【全体集計結果】

人とつきあうのが得意かどうかを尋ねたところ、「ややそう思う」が35.1%で最も高い。「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』は、63.1%となっている。

【学校種別集計結果】

『そう思う』を見てみると、小学生が69.3%で最も高く、以下、高校生(60.6%)、中学生(59.4%)となっている。

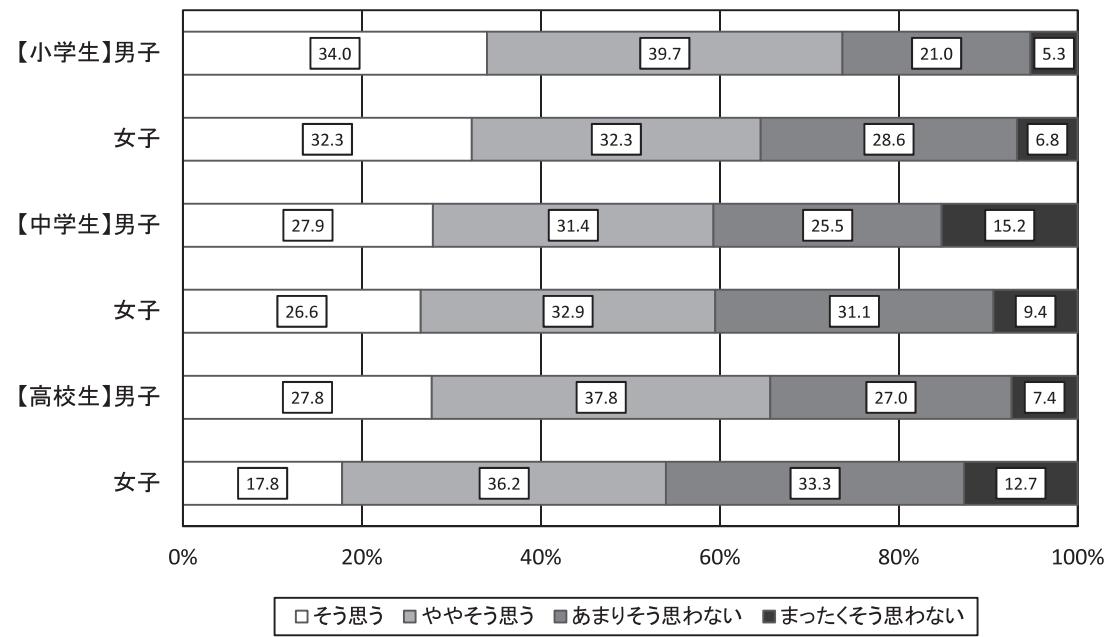
図38-1 自分の性格などについて(人とつきあうのが得意)(n=1,231)



【属性別集計結果】

『そう思う』を見てみると、小学男子が73.7%で最も高い。また、中学生は男女の差はあまり見られないが、小学生、高校生のいずれも、男子のほうが女子よりもポイントが高い。

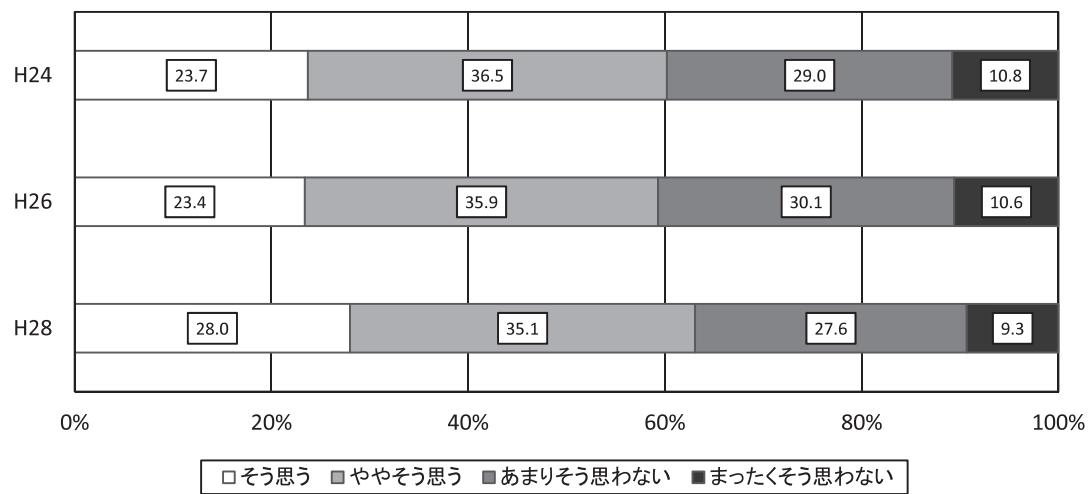
図38-2 自分の性格などについて(人とつきあうのが得意) (n=1,231)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『そう思う』について、26年度調査より3.8ポイント増加している。

図38-3 自分の性格などについて(人とつきあうのが得意)



③ 自信をもってやれることが多い

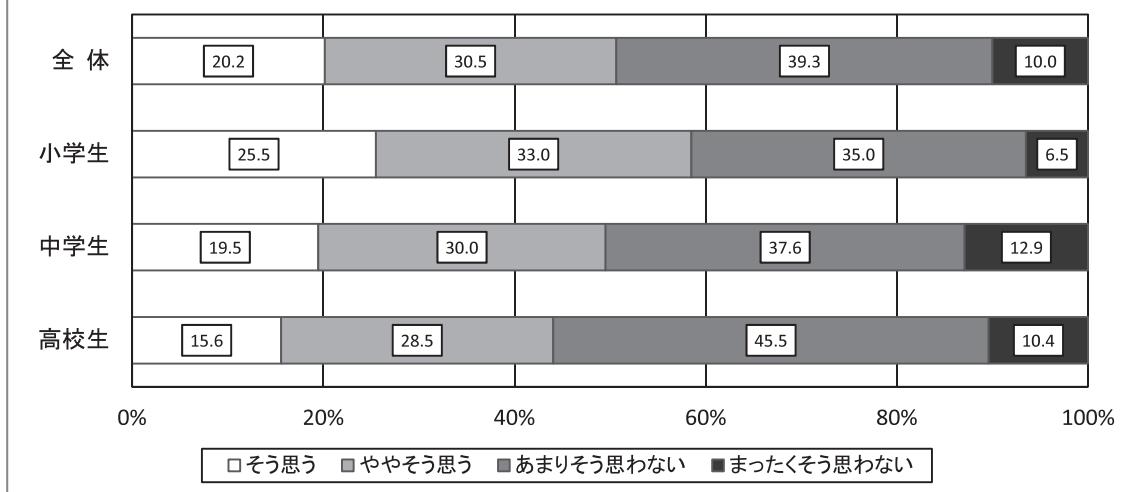
【全体集計結果】

自信をもってやれることが多いかどうかを尋ねたところ、「あまりそう思わない」が39.3%で最も高い。「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』は、50.7%となっている。

【学校種別集計結果】

『そう思う』を見てみると、小学生が58.5%で最も高く、以下、中学生(49.5%)、高校生(44.1%)となっている。

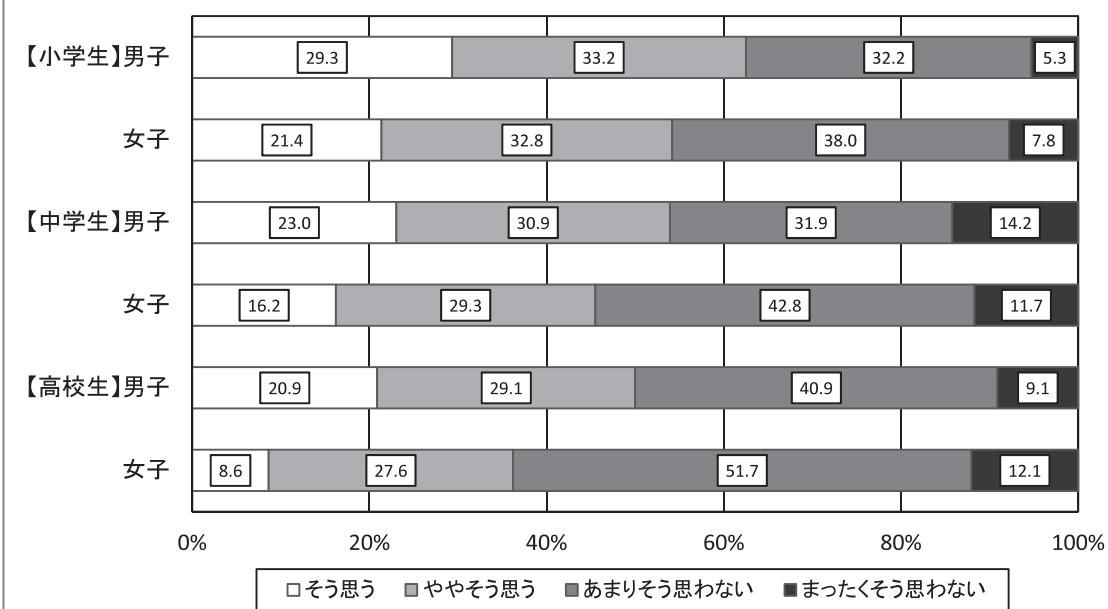
図39-1 自分の性格などについて(自信をもってやれることが多い)(n=1,230)



【属性別集計結果】

『そう思う』を見てみると、小学男子が62.5%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、男子のほうが女子よりもポイントが高い。

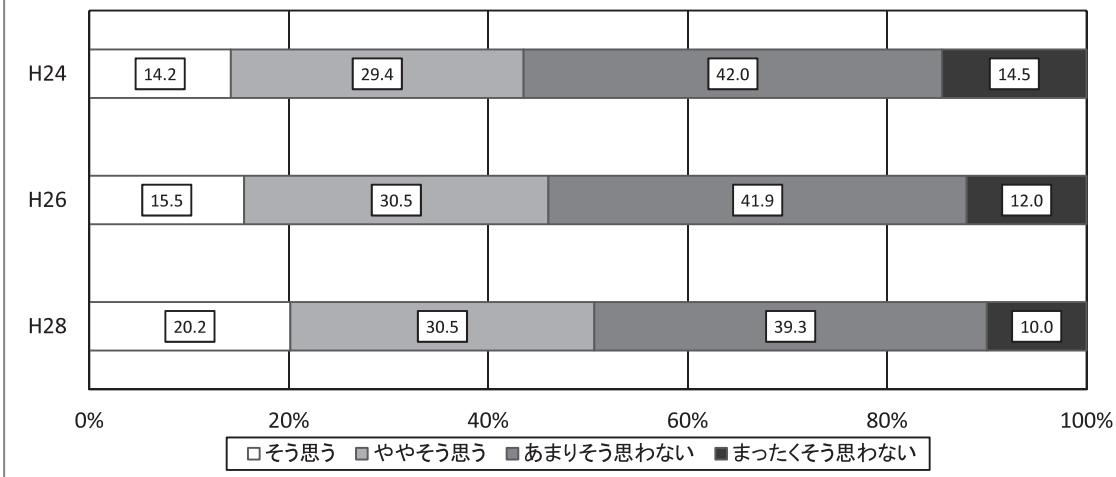
図39-2 自分の性格などについて(自信をもってやれることが多い)(n=1,230)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『そう思う』について、ポイントが増加傾向にあり、26年度調査より4.7ポイント増加している。

図39-3 自分の性格などについて(自信をもってやれることが多い)



④ どんなことにも積極的だ

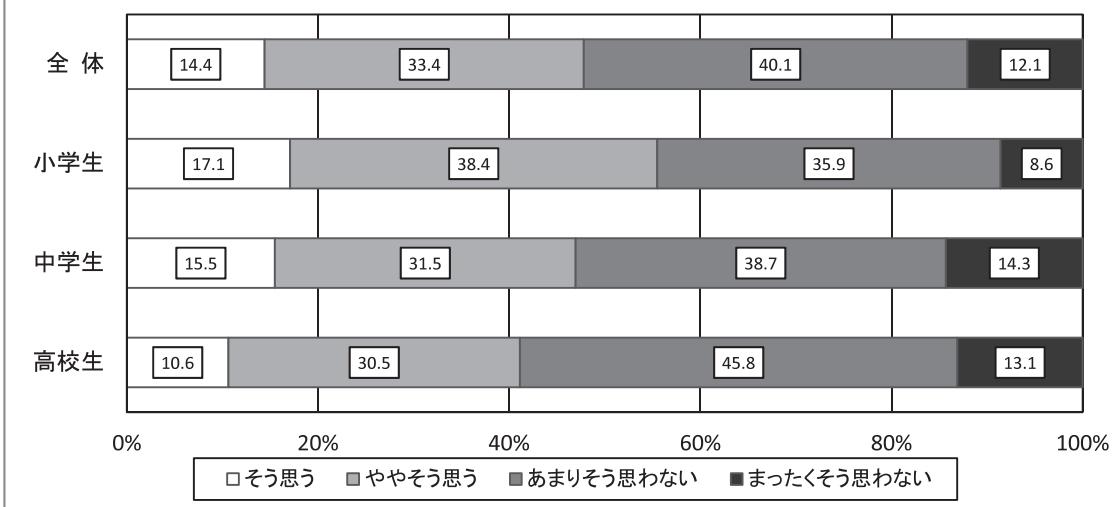
【全体集計結果】

どんなことにも積極的かどうかを尋ねたところ、「あまりそう思わない」が40.1%で最も高い。「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』は、47.8%となっている。

【学校種別集計結果】

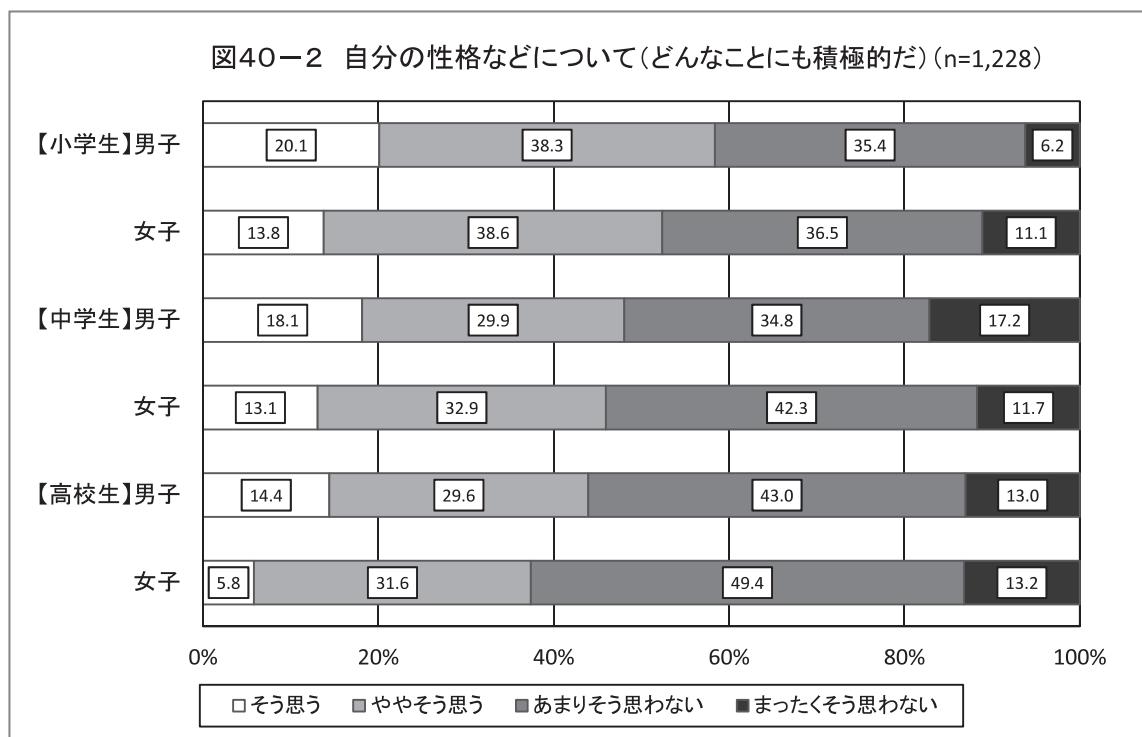
『そう思う』を見てみると小学生が55.5%で最も高く、以下、中学生(47.0%)、高校生(41.1%)となっている。

図40-1 自分の性格などについて(どんなことにも積極的だ) (n=1,228)



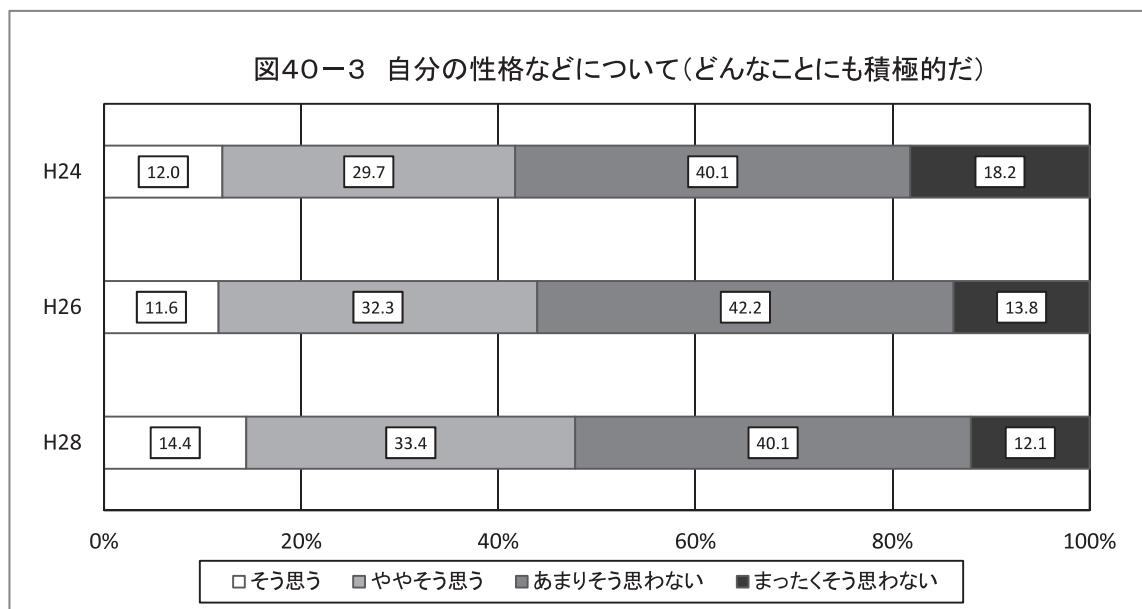
【属性別集計結果】

『そう思う』を見てみると、小学男子が58.4%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも男子のほうが女子よりもポイントが高い。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『そう思う』について、増加傾向にあり、26年度調査より3.9ポイント増加している。



⑤ 自然の素晴らしさにふれると感動する

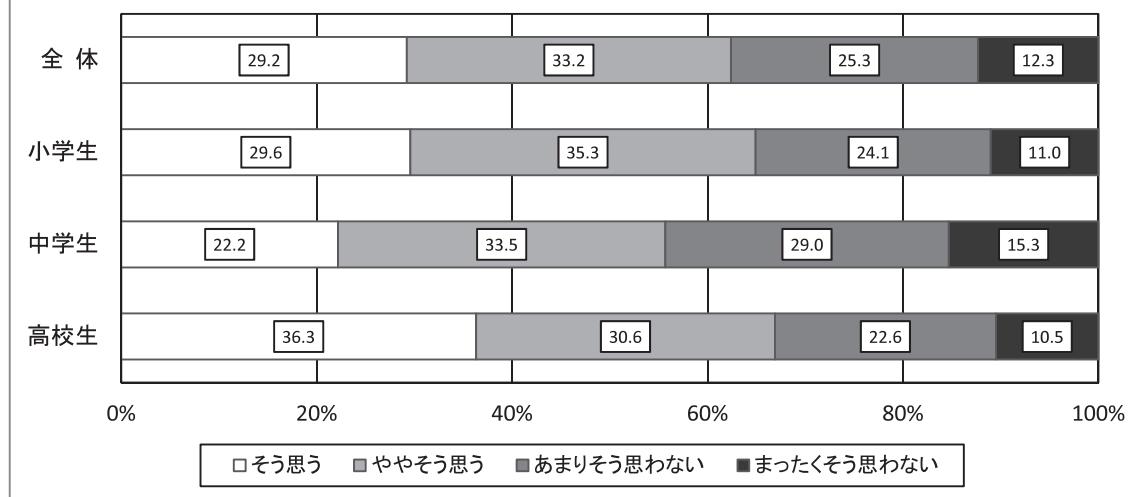
【全体集計結果】

自然の素晴らしさにふれると感動するかどうかを尋ねたところ、「ややそう思う」が33.2%で最も高い。「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』は、62.4%となっている。

【学校種別集計結果】

『そう思う』を見てみると、高校生が66.9%で最も高く、以下、小学生(64.9%)、中学生(55.7%)となっている。

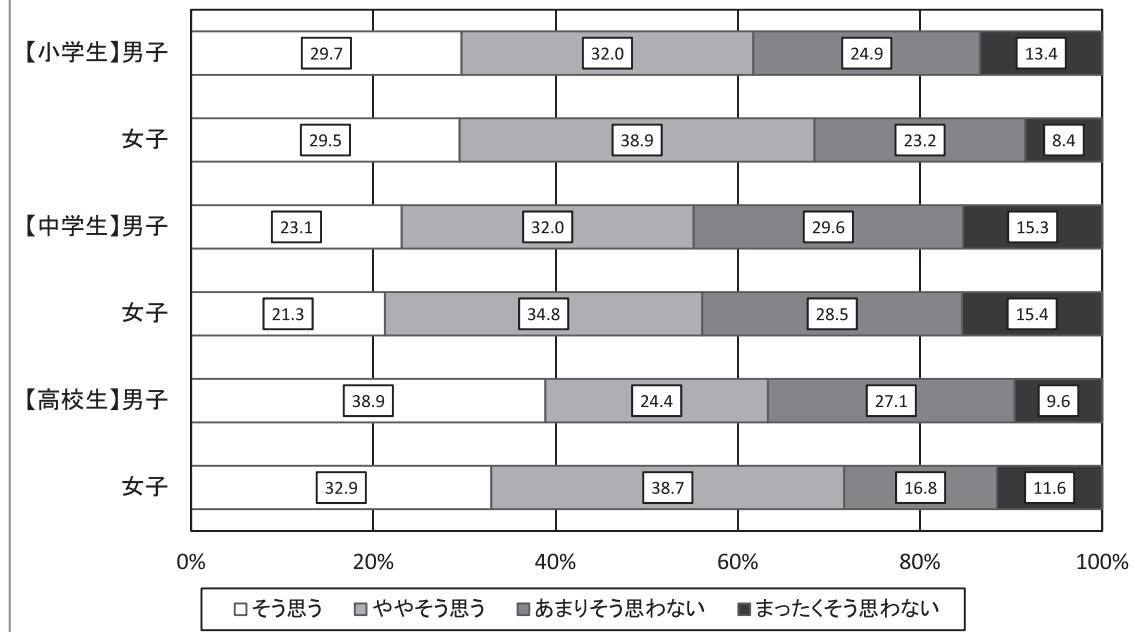
図41-1 自分の性格などについて(自然の素晴らしさに感動する)(n=1,225)



【属性別集計結果】

『そう思う』を見てみると、高校女子が71.6%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、女子のほうが男子よりも高い。

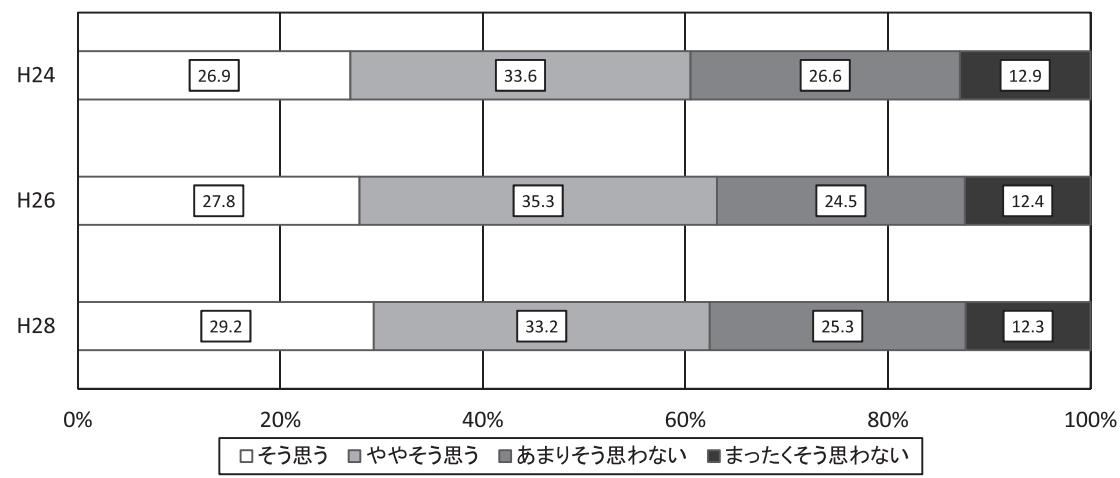
図41-2 自分の性格などについて(自然の素晴らしさに感動する)(n=1,225)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『そう思う』について、26年度調査より0.7ポイント減少している。

図41-3 自分の性格などについて(自然の素晴らしさに感動する)



⑥ 映画や音楽、美術作品を鑑賞して感動する

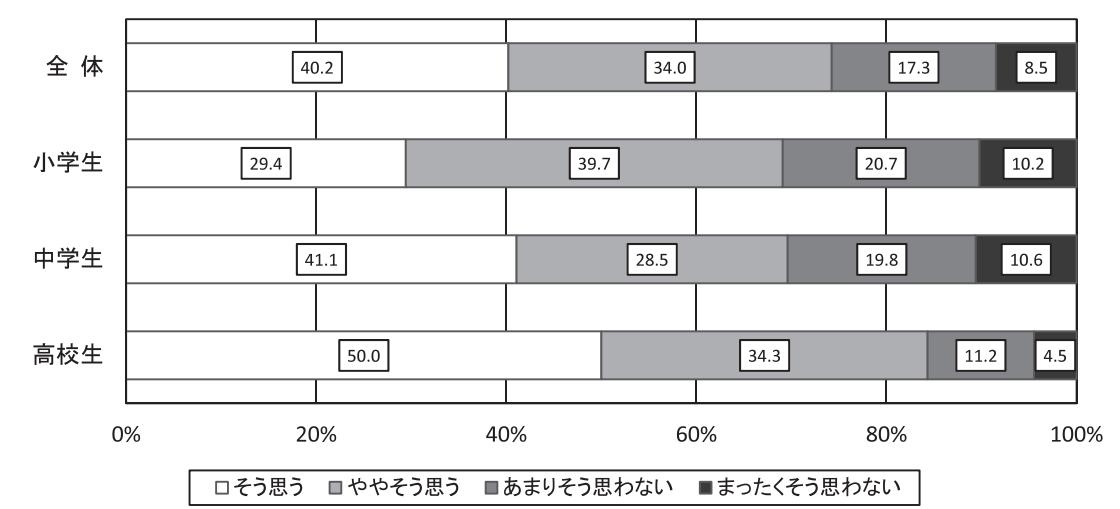
【全体集計結果】

映画や音楽、美術作品をみて感動するかどうかを尋ねたところ、「そう思う」が40.2%で最も高い。「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』は、74.2%となっている。

【学校種別集計結果】

『そう思う』を見てみると、高校生が84.3%で最も高く、以下、中学生(69.6%)、小学生(69.1%)となっている。

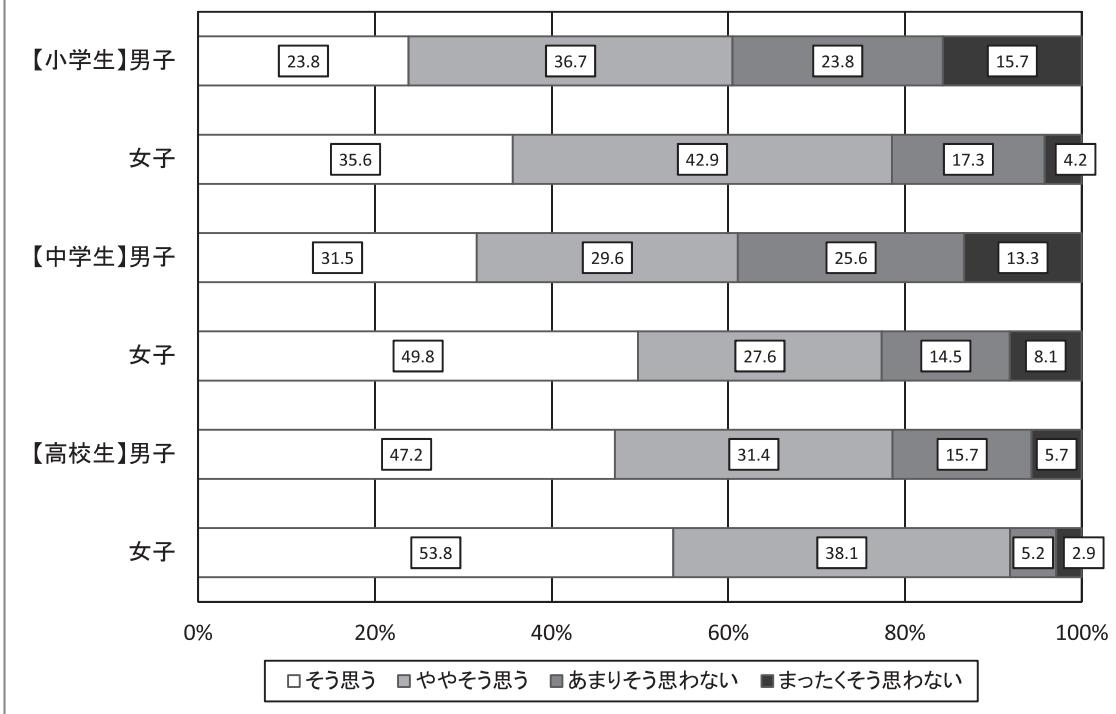
図42-1 自分の性格などについて(映画、音楽、美術を鑑賞し感動する)(n=1,227)



【属性別集計結果】

『そう思う』を見てみると、高校女子が91.9%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、女子のほうが男子よりもポイントが高い。

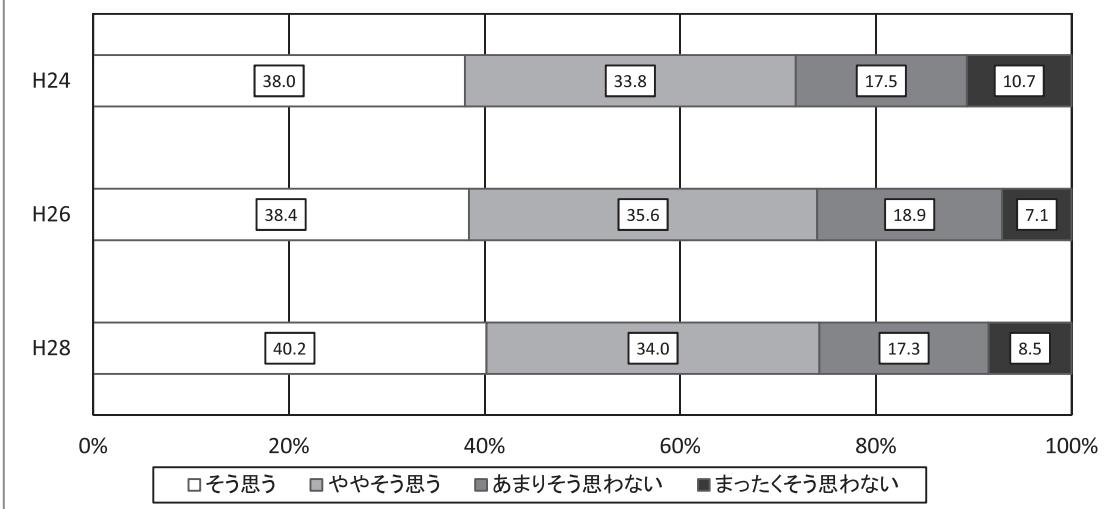
図42-2 自分の性格などについて(映画、音楽、美術を鑑賞し感動する)(n=1,227)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『そう思う』について、ほぼ横ばいとなっている。

図42-3 自分の性格などについて(映画、音楽、美術を鑑賞し感動する)



<自身への思いやり >

問13 あなたは、自分自身を大切にしていますか。一つ選んでください。

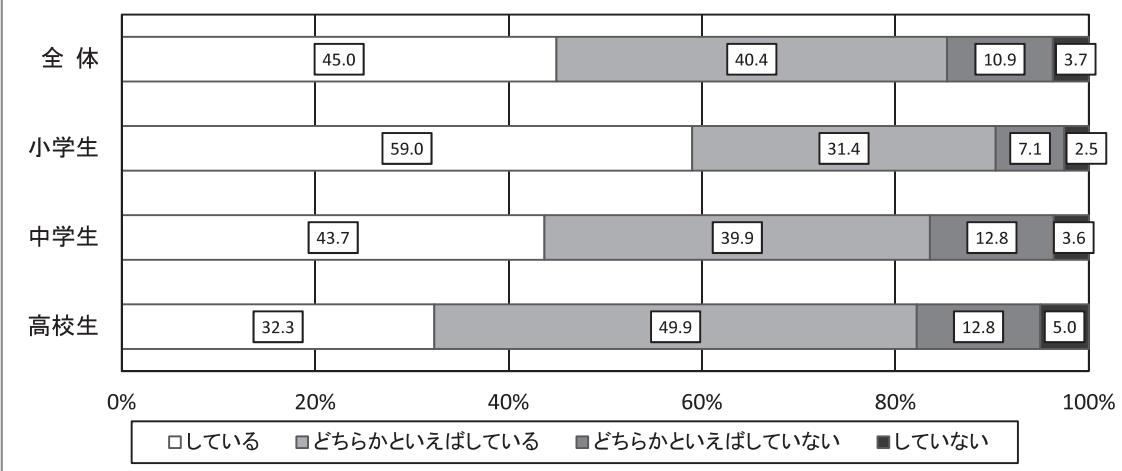
【全体集計結果】

自分自身を大切にしているかどうかを尋ねたところ、「している」が45.0%で最も高い。「している」と「どちらかといえばしている」を合わせた『している』は、85.4%となっている。

【学校種別集計結果】

『している』を見てみると、小学生が90.4%で最も高く、以下、中学生(83.6%)、高校生(82.2%)となっている。

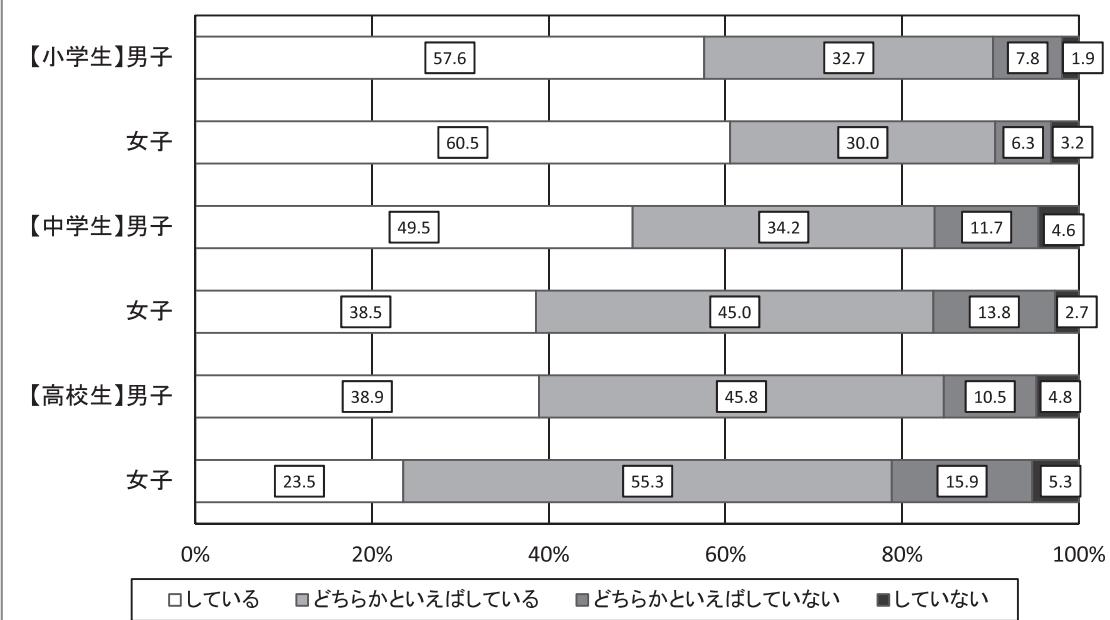
図43-1 自分自身を大切にしているか(n=1,208)



【属性別集計結果】

『している』を見てみると、小学女子が90.5%で最も高い。また、小学生、中学生のいずれも男女の差はあまり見られないが、高校生は、男子のほうが女子よりもポイントが高い。

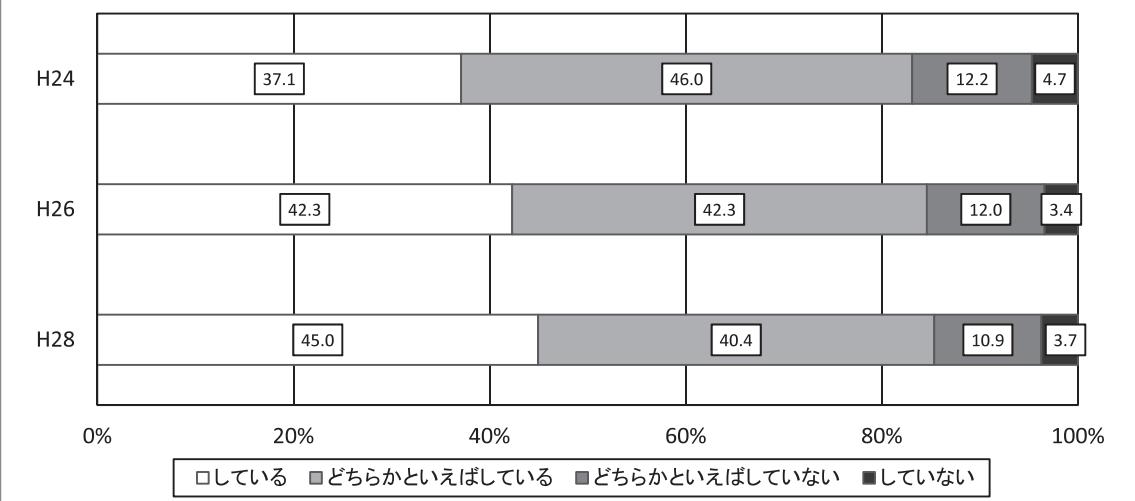
図43-2 自分自身を大切にしているか(n=1,208)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『している』について、ポイントが増加傾向にあり、26年度調査より0.8ポイント増加している。

図43-3 自分自身を大切にしているか



<他人への思いやり >

問14 あなたは、他人を大切にしていますか。一つ選んでください。

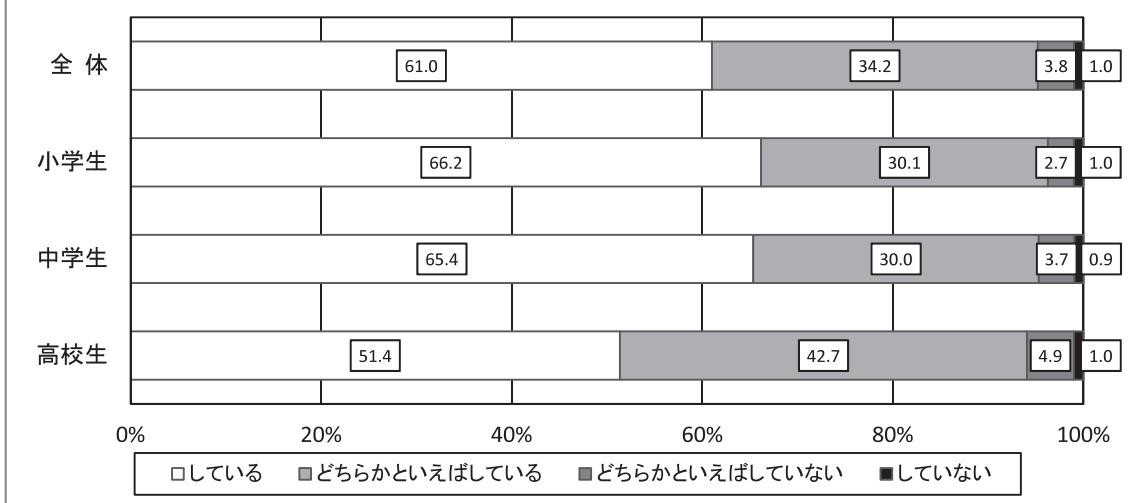
【全体集計結果】

他人を大切にしているかどうかを尋ねたところ、「している」が61.0%で最も高い。「している」と「どちらかといえばしている」を合わせた『している』は、95.2%となっている。

【学校種別集計結果】

『している』を見てみると、小学生が96.3%で最も高く、以下、中学生(95.4%)、高校生(94.1%)となっている。

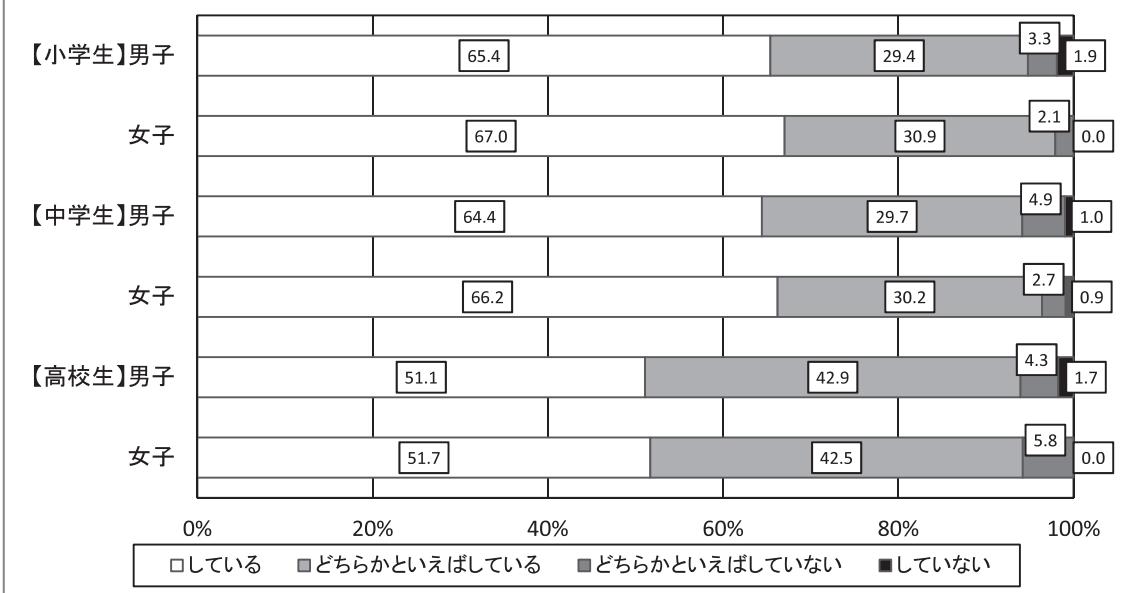
図44-1 他人を大切にしているか(n=1,234)



【属性別集計結果】

『している』を見てみると、小学女子が97.9%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、女子のほうが男子よりもポイントが高い。

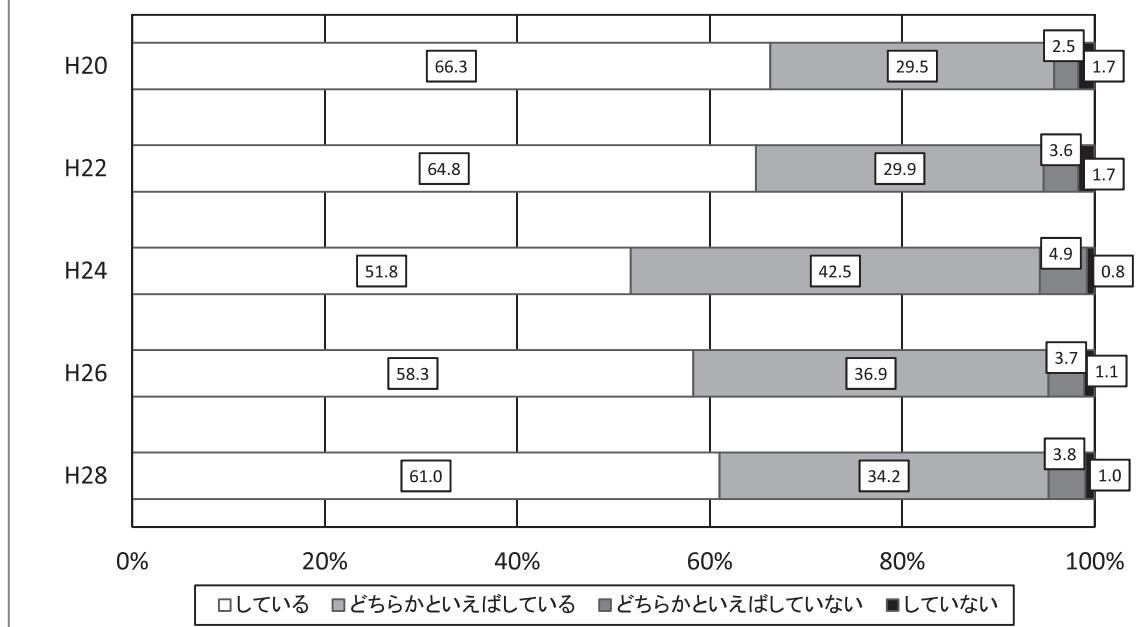
図44-2 他人を大切にしているか(n=1,234)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『している』について、ほぼ横ばいとなっている。

図44-3 他人を大切にしているか



<命について>

問15 あなたは、自分や他人の命についてどう思いますか。一つ選んでください。

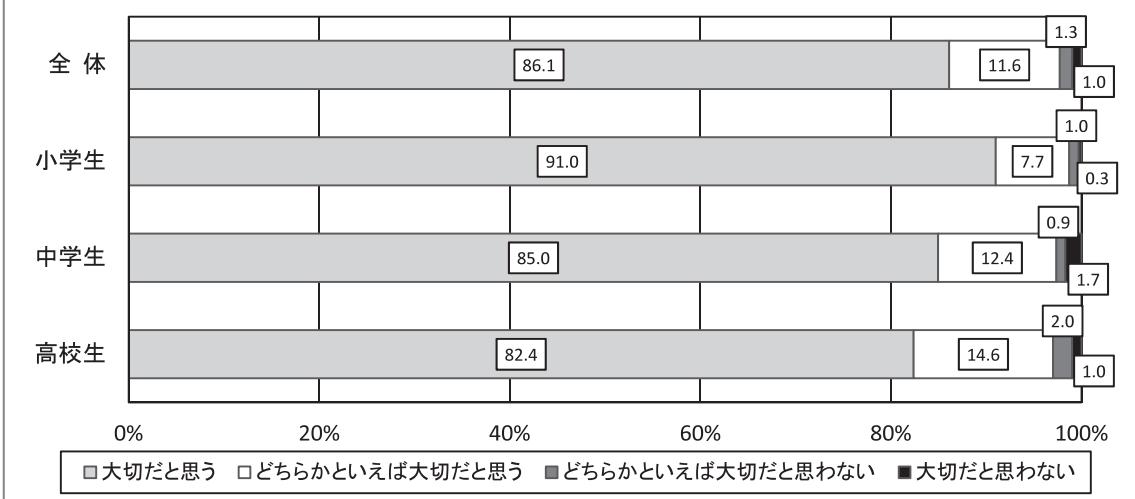
【全体集計結果】

自分や他人の命をどう思うかについて尋ねたところ、「大切だと思う」が86.1%で最も高い。「大切だと思う」と「どちらかといえば大切だと思う」を合わせた『大切だと思う』は、97.7%となっている。

【学校種別集計結果】

『大切だと思う』を見てみると、小学生が98.7%で最も高く、以下、中学生(97.4%)、高校生(97.0%)となっている。

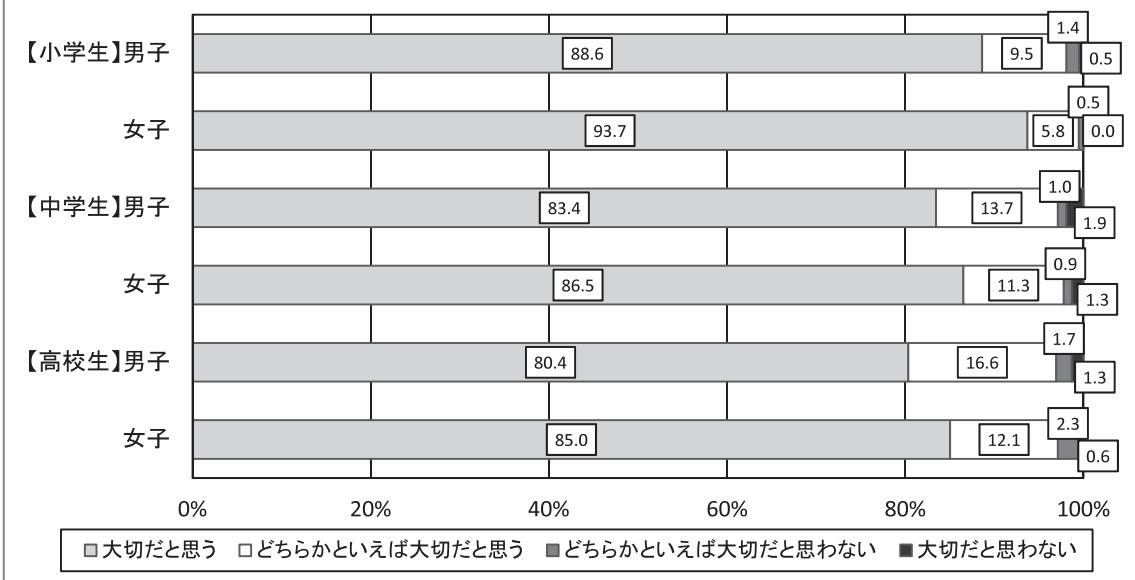
図45-1 自分や他人の命をどう思うか(n=1,232)



【属性別集計結果】

『大切だと思う』を見てみると、小学女子が99.5%で最も高い。また、小学生、中学生、高校生のいずれも、女子のほうが男子よりもポイントが高い。

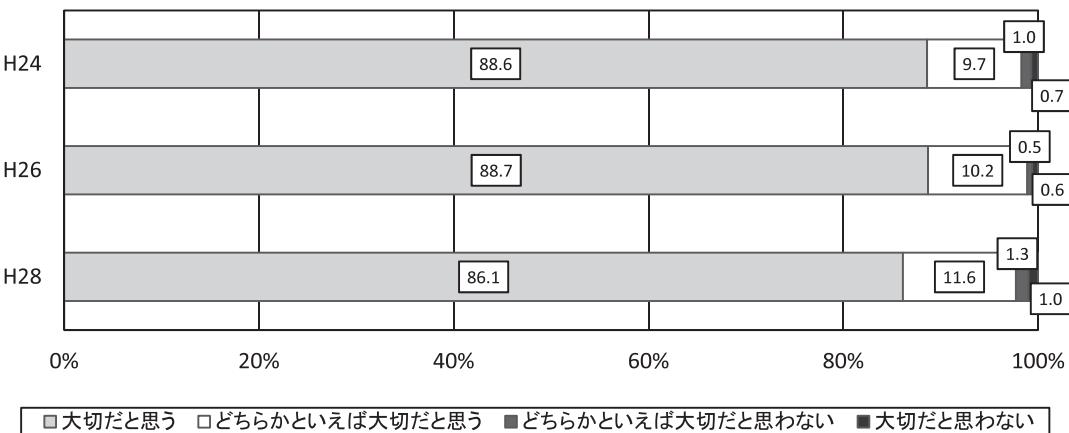
図45-2 自分や他人の命をどう思うか(n=1,232)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『大切だと思う』について、26年度調査より1.2ポイント減少している。

図45-3 自分や他人の命をどう思うか



< 悩みごと >

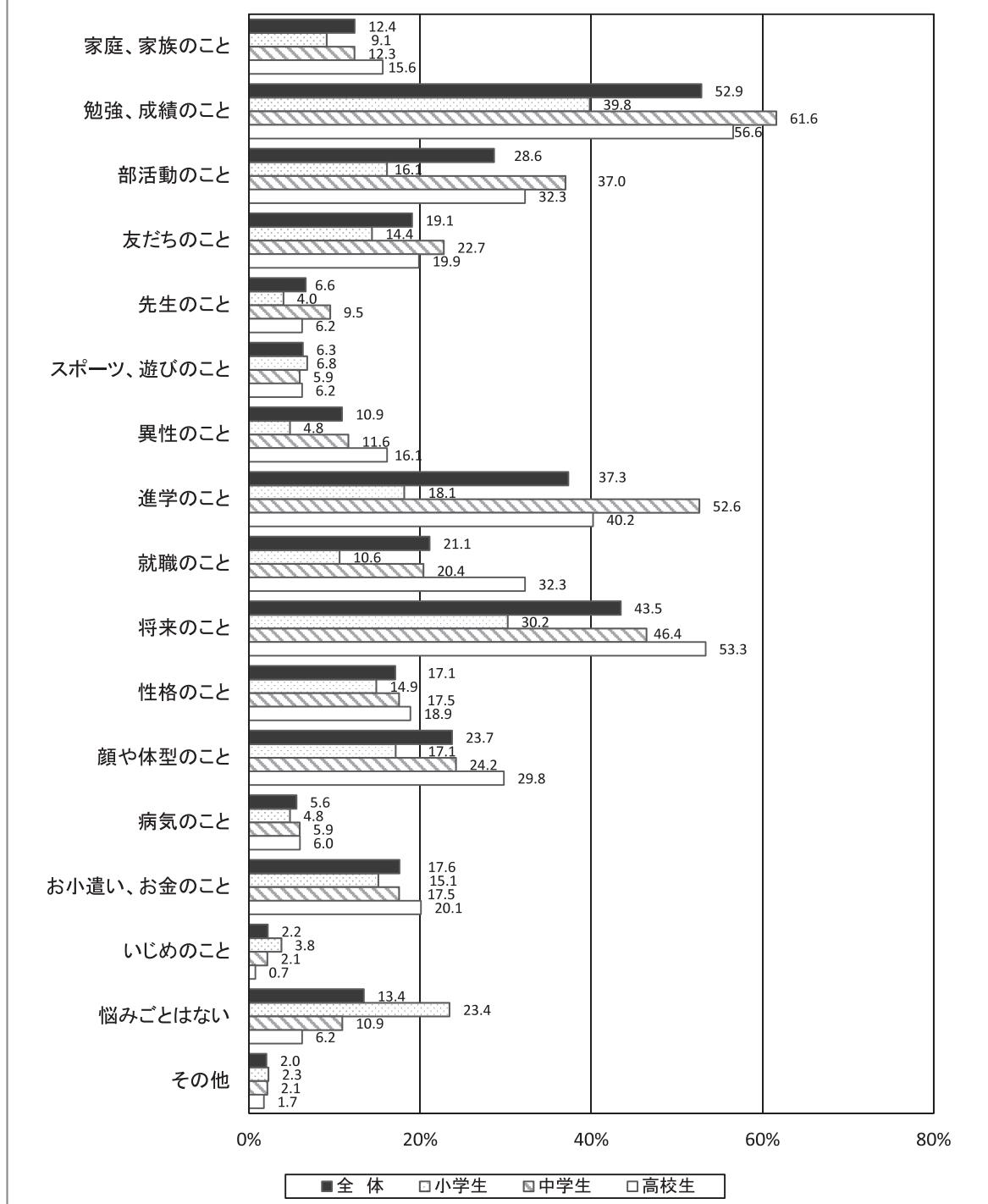
問16

あなたには、どんな悩みごとがありますか。あてはまるものをいくつでも選んでください。

【全体集計結果】

どんな悩みごとがあるかについて尋ねたところ、「勉強、成績のこと」が52.9%で最も高く、以下、「将来のこと」(43.5%)、「進学のこと」(37.3%)などとなっている。

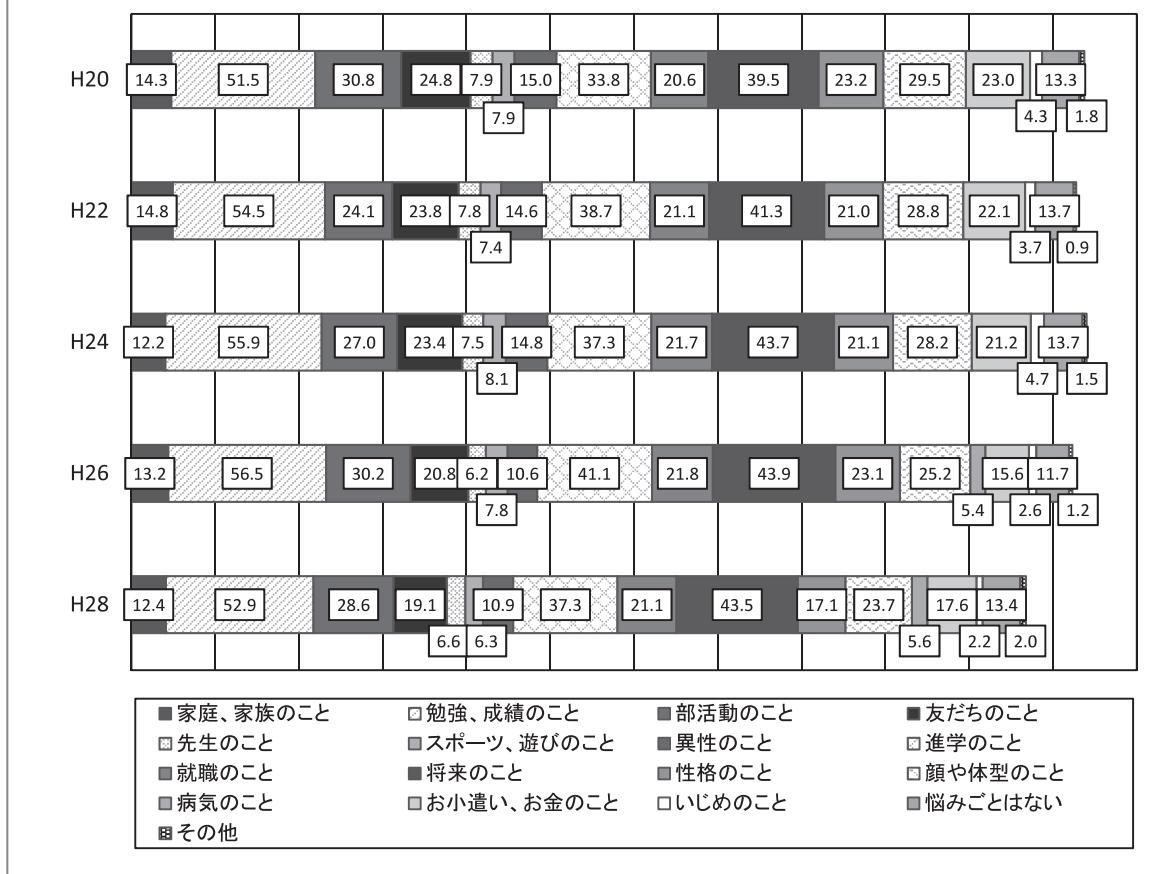
図46-1 悩みごとについて(n=1,222)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「友だちのこと」、「異性のこと」、「性格のこと」、「顔や体型のこと」のポイントが減少している。

図46-2 悩みごとについて



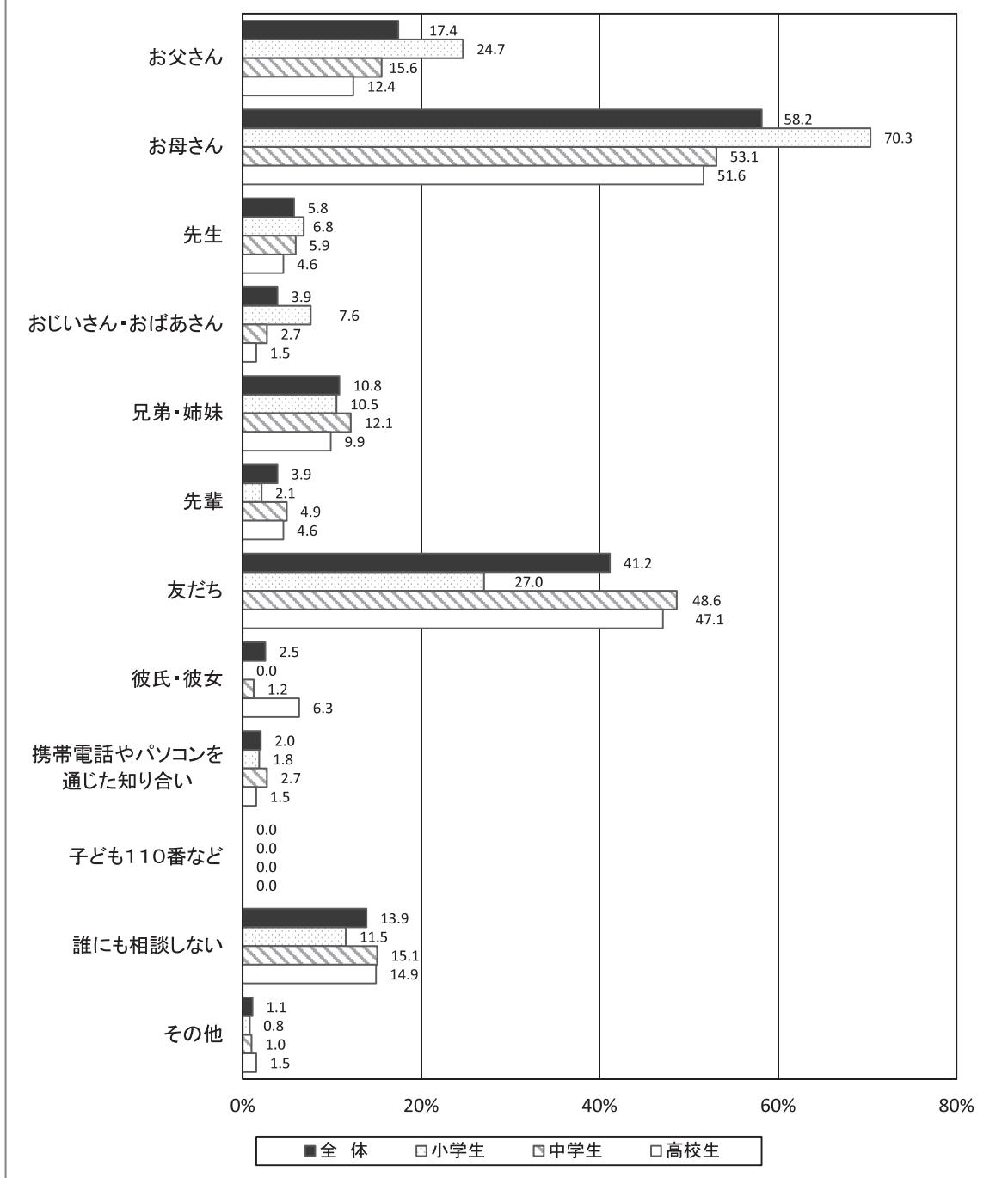
< 悩みごとの相談相手 >

問17(1) あなたがいろいろなことを相談する相手は誰ですか。二つ以内で選んでください。

【全体集計結果】

いろんなことを相談する相手は誰かについて尋ねたところ、「お母さん」が58.2%で最も高く、以下、「友だち」(41.2%)、「お父さん」(17.4%)などとなっている。

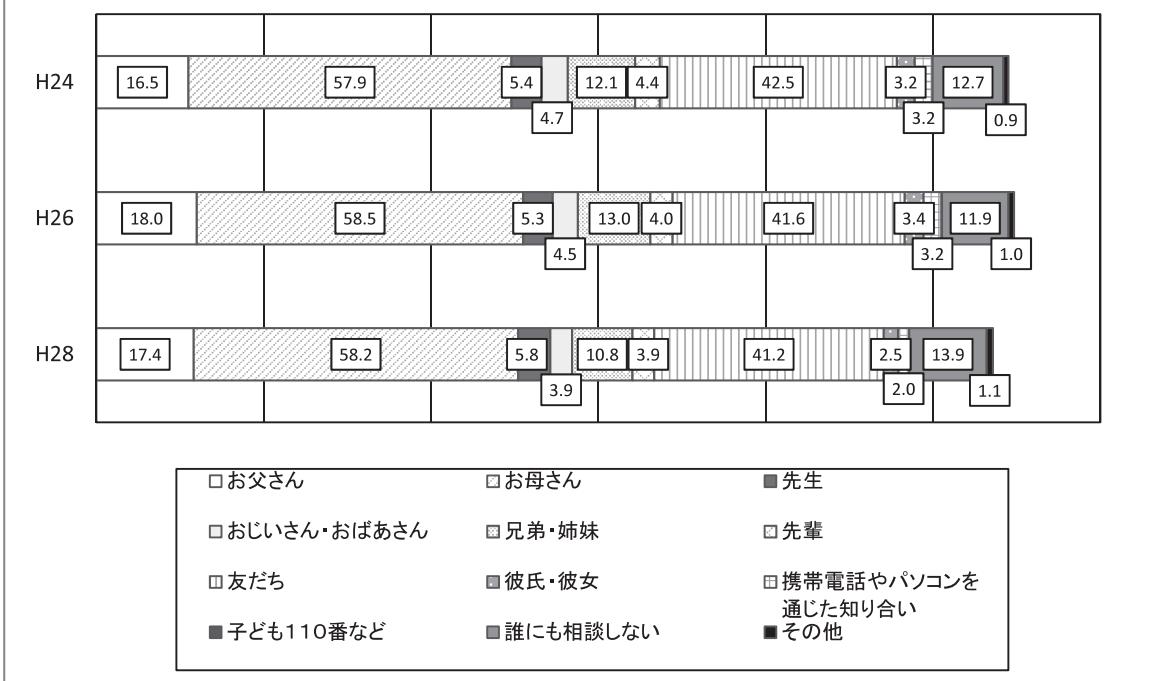
図47-1 悩みごとの相談相手(n=1,181)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「兄弟・姉妹」のポイントが減少している。一方、「誰にも相談しない」のポイントが増加している。

図47-2 悩みごとの相談相手



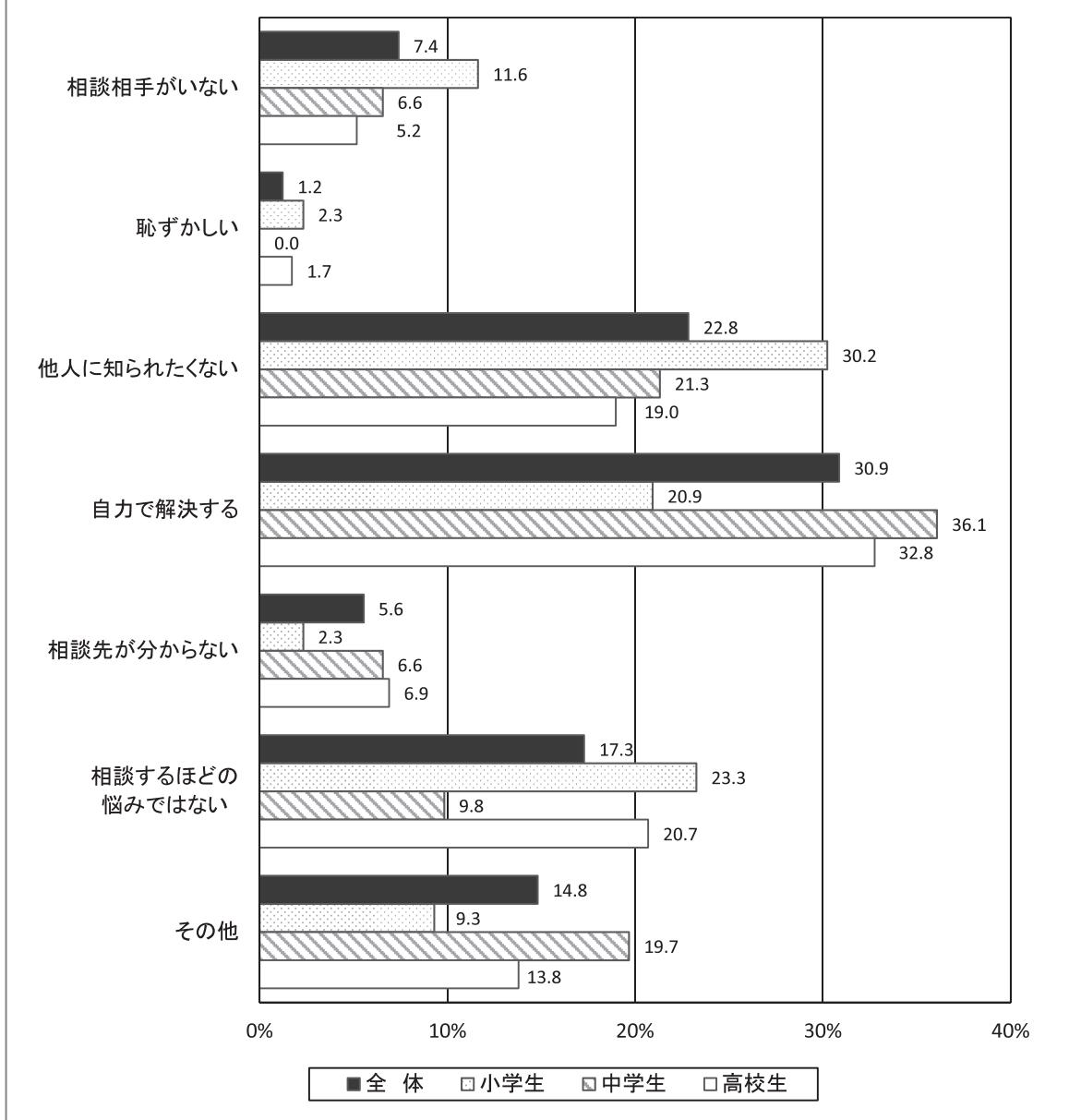
<相談しない理由>

問17(2) (1)で「11 誰にも相談しない」を選んだ人はお答えください。それはなぜですか。あてはまるものを一つ選んでください。

【全体集計結果】

誰にも相談しない理由はなぜかについて尋ねたところ、「自力で解決する」が30.9%で最も高く、以下「他人に知られたくない」(22.8%)、「相談するほどの悩みではない」(17.3%)などとなっている。

図48-1 相談しない理由(n=162)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「相談するほどの悩みではない」のポイントが減少している。一方、「相談先が分からぬ」とのポイントが増加している。

図48-2 相談しない理由

